

# 令和5年度 地域づくり活動応援事業

## 実績報告集 一般枠、特別枠



(令和6年2月現在)

発行

兵庫県西播磨県民局

〒678-1205 赤穂郡上郡町光都 2-25  
TEL:0791-58-2180 / FAX:0791-58-0523

## 目

## 次

	事業名	実施団体		
一般枠				
1	三都(AKB)ミュージックストリート2023	3Mプロジェクト協議会	・・・	1 頁
2	県立大学学生有志と地域住民との文化的交流 による光都の活性化	兵庫県立大学学生有志 スパークル	・・・	4 頁
3	共助で身近な人の命を救う！心肺蘇生法 を広める事業	道活	・・・	8 頁
4	西播磨山城イベントスタンプラリー 2023	西播磨山城ガイド協会	・・・	11 頁
5	えん結び交流事業	えん結びプロジェクト実行委員会	・・・	14 頁
6	地域と共同した農業・農村の活性化	光都生活研究グループ連絡協議会	・・・	19 頁
7	落地遺跡の認知活動	野磨駅家跡活用協議会	・・・	21 頁
8	荘園都市相生歴史旅 ～矢野荘の風景を巡る～	NPO法人 相生いきいきネット	・・・	23 頁
9	天空の山里プロジェクト	特定非営利活動法人ほっとネット373	・・・	26 頁
10	「塩・塩廻船のまち播州赤穂」深堀ジオ 観光プログラム開発	播州赤穂の塩・ジオ研究会	・・・	28 頁
11	しんぐう☆にぎわいプロジェクト『リエ ゾン』	しんぐうNext	・・・	30 頁
12	「揖西の魅力イッサイガッサイチャンネ ル」の開設と運用	揖西北まちづくり協議会	・・・	33 頁
特別枠				
	(水のさと魅力発信事業)			
13	なぎさフェスティバル	西播磨なぎさ回廊づくり連絡会	・・・	35 頁
14	西播磨の「水の郷」展覧会による魅力再 発見事業	三軌：兵庫西播磨の会	・・・	37 頁
15	県境の故郷をサイクリングの聖地に!! (脱炭素社会推進事業)	上郡校区まちづくり推進委員会	・・・	40 頁
16	気候変動による環境問題における次世代 からのメッセージ (移住・定住促進事業)	川島子ども会	・・・	44 頁
17	STAR GATE 2023	陰陽師の里江川フェスティバル実行委員会	・・・	46 頁
18	「THE プレイキング」～ブレイクダンス を通じた地域の魅力創出と若者定住促進 に向けた取り組み～	播州ストリートダンス協会	・・・	48 頁

# 3Mプロジェクト協議会

## 三都 (AKB) ミュージックストリート 2023

所在：赤穂郡上郡町  
代表：安 則 真 一

目的	市町を越えて、音楽を通じて交流人口を拡大し、豊かで潤いのある魅力的な地域づくりを推進する
事業内容	<p>その力量が高く評価され、かつ地元にはゆかりのミュージシャンを招聘し4会場、6回の公演を開催した。</p> <p>○6月17日(土) あなたの身体に電気が走る ヨーロピアンジャズ Kemaca Kinetic+Kyoko Satoh 会場 hana テラス (上郡町) 54名参加</p> <p>○7月15日(土) アンデスの風 笹久保伸+青木大輔 会場 兎びすや荒木旅館 (備前市) 21名参加</p> <p>○7月16日(土) アンデスの風 笹久保伸+青木大輔 会場 hana テラス (上郡町) 36名参加</p> <p>○7月22日(土) Jazz Live from NewYork 高免信喜トリオ 会場 レストラン初音 (赤穂市) 32名参加</p> <p>○7月23日(日) Jazz Live from NewYork 高免信喜トリオ 会場 ギャラリーひがし蔵 (上郡町) 54名参加</p> <p>○8月5日(土) あなたと楽しむリベルタンゴ モンジュール 会場 兎びすや荒木旅館 (備前市) 20名参加</p> <p>*6/17、7/16、7/22、8/5 4会場においては有料リモライブを試みた</p>
地域	<p>会場 兎びすや荒木旅館 (備前市) 7月15日、8月5日</p> <p>Hana テラス (上郡町) 6月17日、7月16日</p> <p>ギャラリーひがし蔵 (上郡町) 7月23日</p> <p>レストラン初音 (赤穂市) 7月22日</p>
事業の効果	<p>○開催場所を分散し(上郡町、赤穂市、備前市) 地元の音楽愛好家のグループと連携して広報活動を展開したため、交流の輪が今まで以上に拡大した。</p> <p>○会場を提供頂いた、荒木旅館、hana テラス、ひがし蔵、初音の関係者との関係もさらに深まり、今後の音楽イベントを推進する為の太いパイプが出来た。</p> <p>○音楽イベント以外のイベントを行う上においても、今回築いた交流の輪が有効に活用できると思われる。</p>

		場 所	事 業 内 容	参加者数	タフ数
事 業 経 過	2023/3/17	相生	スケジュール打合せ		2名
	2023/3/18	ひがし蔵	スケジュール打合せ		2名
	2023/3/19	菊森さんの家	リモートライブ打合せ		4名
	2023/3/20		補助金申請書提出 西播磨県民局、上郡町、赤穂市		1名
	2023/4/9	初音	開催会場確認		3名
	2023/4/22	赤穂市役所	補助金審査会 東備西播定住自立圏		2名
	2023/4/23	喫茶ランバー	備前市スタッフと打合せ		3名
	2023/4/24	菊森さんの家	上郡民報取材		2名
	2023/4/28	上郡町役場	補助金審査会		3名
	2023/5/15		上郡町イベント補助金 20万採択回答受領		
事 業 経 過	2023/5/20		上郡民報に記事掲載		
	2023/ 5月~6月		チラシ発注、関係部署配布		
	2023/6/12	菊森さんの家	審査会プレゼン打合せ		3名
	2023/6/15	赤穂	ドラムセット借用(材木さん)		1名
	2023/6/17	hana テラス	KemacaKinetic+KyokoSatoh 公演	54名	5名
	2023/6/22	西播磨県民局	補助金審査会		3名
	2023/6/24	喫茶ランバー	備前地区スタッフと打合せ		3名
	2023/6/29		西播磨県民局補助金採択通知 受領 20万		
	2023/7/4		西播磨県民局へ採択後の誓約 書 等書類送付		1名
	2023/7/14		山陽新聞に記事掲載		
	2023/7/15	荒木旅館	笹久保伸、青木大輔公演	21名	4名
	2023/7/16	hana テラス	笹久保伸、青木大輔公演	36名	4名
	2023/7/22	初音	高免信喜トリオ公演	32名	4名
	2023/7/23	ひがし蔵	高免信喜トリオ公演	54名	5名
	2023/8/5	荒木旅館	モンジュー公演	20名	4名
	2023/08/20 ~08/30		報告書作成		2名



2023/6/17 hana テラス(上郡町)



2023/7/15 ゑびすや荒木旅館(備前市)



2023/7/22 レストラン初音(赤穂市)



2023/7/23 ギャラリーひがし蔵(上郡町)

<p>協働の相手方</p>	<p>下記の皆様のご協力を得てイベントが実現できました、感謝感謝です</p> <p>ゑびすや荒木旅館(備前市)、レストラン初音(赤穂市)        農家レストラン hana テラス、ギャラリーひがし蔵        上郡動画クラブ</p> <p>Kemaca Kinetic(from デンマーク) 佐藤恭子        笹久保伸、青木大輔        高免信喜、棚橋俊幸、會川直樹        三輪崇雅、戸川智章、大塚雄一</p> <p>上郡民報社、神戸新聞相生支局、山陽新聞備前支局</p>
<p>今後の展望</p>	<p>三都(上郡町、備前市、赤穂市)エリアの交流の輪を活用し、        交流人口の更なる拡大に努め、魅力的な潤いのある地域づくりを        進めたい</p>

# 兵庫県立大学学生有志 スパークル

## 県立大学学生有志と地域住民との文化的交流による光都の活性化

所在：播磨科学公園都市

代表：理学部2年 南埜歩希

事務局長 伊藤恭子

<p>目的</p>	<p>播磨科学公園都市の中核大学として約30年前に設置された兵庫県立大学理学部の学生の多くは”光都“の寮で生活を送っている。大型研究施設が近接し、緑に恵まれ広々とした環境は、勉学研究を進める上では最適である。</p> <p>より魅力ある街づくりのためには、インフラの整備ももちろん必要であるが、研究者、若いエネルギーを持つ兵庫県立大学理学部生と地元住民がより交流を持ち、互いの力をそれぞれ発揮して新しい輝きを街にもたらすことが必要であると考え。本事業は、中核大学である兵庫県立大学理学部の学生有志が、住民、研究者に対して、日頃活動している得意分野を発信し、文化的交流を深めて、この地域の特性を生かしながら輝きをもたらすことを目指す。</p>
<p>事業内容</p>	<p>コロナ禍の3年間の間、多くの交流イベントが中止となり活力が失われていた。ようやく2023年5月から新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い人的交流が再開できる状況となった。そこで、大学の部活動、サークル活動の発表、スポーツ交流館の協力をえてパラスポーツ体験、幅広い年代でのボードゲーム体験などを住民と共に行ってきた。また地域のテクノフェスタをはじめとするイベントへの協力も行い、若いエネルギーを街に注ぎ、魅力ある、住みたいと思う街となることを願って活動を行ってきた。</p>
<p>地域</p>	<p>播磨科学公園都市</p>
<p>事業の効果</p>	<p>コロナ禍の3年間、大学では多くの授業がリモートとなり、部活もほとんどできない状態が続いたため、交流の場への参加がほとんどなかった。そのため、今回のようなイベントの企画、運営が先輩から後輩へと継承されていない状況であったが、それぞれのイベントを重ねるうちに、様々な企画を立案することが出来るようになってきたと感じている。</p> <p>これまで、地元の住民との接点がほとんどなかったが、イベントを重ね、話し合いを進めていく間に、播磨科学公園都市の日本の科学における果たす役割の大きさを感じ、自然豊かなこのテクノから、素晴らしい結果が生み出されていくことを願い、またそれに少しでも関わっていきたいという気持ちが強くなった。</p> <p>この街がより活気づくためには、若いエネルギーをこの街に注ぎ、自分たちの意見を発信する場を持つことが、目に見える形ですぐに表れなくとも非常に重要であると実感した。</p>

		場 所	事 業 内 容	参加者数 来場者+ 提供者	スタッフ数 スパークル側
事業経過	5月14日	光都プラザ エ スプラナード	オープニングイベント 第1回 光都大作戦 with 吹奏楽サークル	50+15	6
	5月28日	光都プラザ エ スプラナード	第2回 光都大作戦 with 天文部 ～一足先に夏の大きな三角形を見よう！～	54+10	4
	6月25日	光都プラザ コトハナ	第3回 光都大作戦 with 自然科学同好会 ～光都周辺の生き物たち～	55+5	4
	7月8日 7月11日	光都プラザ 会議室	後援イベント：伊藤さくら (ヴァイオリン) & グスタフ・ ヴォッヒャー (チェロ) による ワンコイン LIVE in 光都プラザ	210+2	2
	8月19日	光都プラザ 会議室	第4回 光都大作戦 with スト リングスオーケストラ	30+12	3
	10月15 日	光都プラザ 会議室	第5回 光都大作戦 with 将棋 サークル&スパークル ～将棋&各種ボードゲーム～	35+3	5
	10月21 日	光都 芝生広 場	後援イベント：西播磨フロンテ ィア祭：地域活動発表の軽音 楽部と吹奏楽サークルによるス テージを応援	?+25	2
	11月25 日	上郡コープ前 駐車場	後援イベント：野外音楽フェス ティバル、コープ上郡店駐車場 での吹奏楽サークルのステー ジを応援及び司会進行を務める。	?+17	3
	11月26 日	光都プラザ コトハナ	第6回 光都大作戦 with ふれ あいスポーツ交流館	121	3
	12月2日	光都プラザ コトハナ	第7回 光都大作戦 with JAZZ 研	25+13	3
1月13日	光都ふれあい スポーツ交流 館	第8回光都大作戦 with ふれあ いスポーツ交流館 & スパークル ～車椅子バスケットボール 体験 & ボッチャ～	10+2	2	

5月14日 第1回

光都大作戦 with 吹奏楽サークル

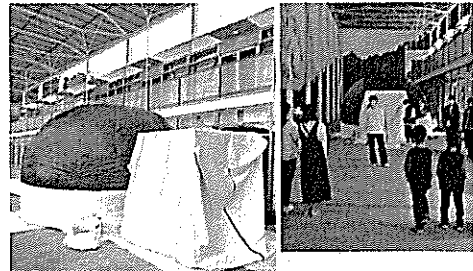


コロナ禍で廃部となった吹奏楽部を、2022年春に吹奏楽を愛するメンバーが集まってサークルとして、再スタートした。この演奏が聴衆を前にした初めての演奏で、スパークルのオープニングイベントにふさわしいフレッシュなエネルギーを感じることが出来た。

5月28日 第2回

光都大作戦 with 天文部

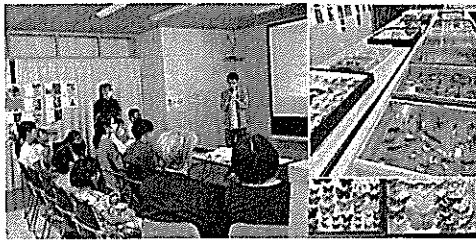
一足先に夏の大三角形を見よう！



天文部によって手作りされた貴重なプラネタリウムを光都プラザの郵便局前に設営。本来は光が遮られた室内での設営が望まれたが、プラネタリウムのドームを設営可能な天井高のスペースがなかったため、夕方に設営し、実際にドーム内での星空探検は日没後の19時30分以降に行った。1回に10-15名が入り、4回の体験を行った。各回ともに歓声と拍手が起こった。

6月25日 第3回

光都大作戦 with 自然科学同好会



光都および角亀周辺は、兵庫県内でも有数の生物の宝庫と言われている。この地域の豊かな生物叢の解説を自然科学同好会のメンバーが、スライドやオリジナルで作成した標本などで熱く説明してくれた。また、県立大学附属中高の自然科学部の協力もいただいた。身近にはいるのに全く気にとめてなくて見逃していた植物、虫、水生動物、鳥類等、多種多様な生き物と共に生活していることを知り、光都の魅力を大いに感じることが出来た。

8月19日 第4回 光都大作戦

with ストリングスオーケストラ



光都の夏祭りの前に、会議室において理学部メンバーを中心としたストリングスオーケストラ有志による演奏会を開催した。大学に入ってから初めて弦楽器ふれた人がほとんどと聞いて、聴衆は驚くと共にその挑戦に感動した。カノン、ジブリメドレーなど、楽器紹介も含めて和やかな演奏会となった。

10月15日 第5回 光都大作戦

with 将棋サークル&スパークル

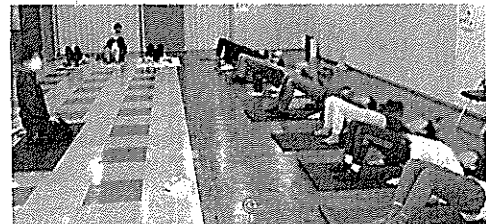


将棋部の大学生を相手に2時間以上ずっと挑戦し続けた小学生もいて、将来テクノで世代を超えた将棋を楽しむ会を定期的で開催する事が望まれた。

各種ボードゲームには、幼児から大人までの参加があり、予定していた2時間があっという間に過ぎてしまうほど皆が熱中していたのが印象的であった。

11月26日 第6回 光都大作戦

with ふれあいスポーツ交流館



ふれあいスポーツ交流館の体育指導員の方を講師に招き、体力別の2つのグループを対象にした2部構成で身体づくりの会を企画した。どちらの部でも、小学生から、高齢の方まで自宅で簡単にできるストレッチや体操を中心に指導してもらった。参加者からの日頃の運動についての相談にも乗ってもらい、健康な日常を過ごすために役立つ会であった。



<p>12月2日 第7回 光都大作戦 with JAZZ 研</p>  <p>ドラムセットに近づいて脚と手の動きを眺めた。</p> <p>JAZZ研の異なる楽器編成の4つのグループが演奏を行った。JAZZならではの即興の展開も感じることができた。聴衆は、お茶とお菓子を楽しみながら、構えず演奏を楽しむことができた。また、演奏後には、各楽器の説明を間近で受けるという貴重な体験もできた。</p>	<p>1月13日 第8回光都大作戦 with ふれあいスポーツ交流館 車椅子 バスケットボール体験 &amp; ポッチャ</p>   <p>ポッチャを初めて体験するものがほとんどであったため、まずルールの説明を受けた。</p> <p>オリンピック、パラリンピックイヤーの初めに、車椅子バスケットボールとポッチャをふれあいスポーツ交流館で体験し、実際にチームに分かれゲームを楽しんだ。車椅子でのプレーの難しさを実感し、ポッチャの奥深さを体験し、参加者全員が笑顔でプレーを楽しんだのが印象的であった。</p>
---	---

<p>協働の相手方</p>	<p>兵庫県立大学 吹奏楽サークル、天文部、自然科学同好会、 ストリングスオーケストラ、将棋サークル、軽音楽部、JAZZ 研 ふれあいスポーツ交流館 兵庫県立大学附属中学校、高等学校、自然科学部 コープこうべ Kurinoki 音楽事務所</p>
<p>今後の展望</p>	<p>これまでは、例えば、吹奏楽サークル、ストリングスオーケストラ、JAZZ 研は、日頃練習した成果を聴衆の前で披露するという形式で行ってきた。これは、これまで3年間発表の機会が得られなかった大学生にとっては非常に有意義なものであった。また、播磨科学公園都市内のコアとなるコープ、郵便局等がある光都プラザをもりあげようという意味もあり開催場所のほとんどを光都プラザとしてきた。今後は、この光都プラザでの様々なグループの成果発表と住民との交流という形式に加えて、新たな試みを考えている。</p> <p>例えば、●吹奏楽サークルのメンバーが小学校、中学校の生徒の希望者に演奏を体験してもらって、一緒に合同で演奏する機会を作る、●自然科学同好会と共に、播磨科学公園都市内の探索、等、これまでの交流からもう一步踏み込んだ年代を超えた交流を行っていくことを考えている。</p> <p>また、SPring8、SACLAで催されている公開イベントや講習会に、学生がより積極的に参加できるよう、学生側の窓口になって、一人では参加しづらいと感じている学生の背中を押す役割が出来ないかと考えている。それによって、研究者とのつながりも作っていかれたらと考えている。</p> <p>年度末から年度初めの時期を迎える時期に、不要となった教科書や本の譲渡を通じて、能登半島地震の支援につなげる取り組みを考えている。これはSDGsの取組みとしても有効であると考えている。</p>

共助で身近な人の命を救う！心肺蘇生法を広める事業

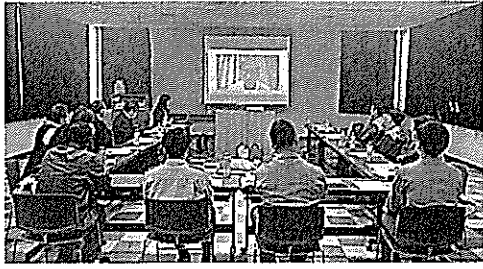
所在：宍粟市

代表： 栗山 こまよ

<p>目的</p>	<p>西播磨地域は、高齢者などが健康上に不安を訴えた際、救急車の到着までには地域の特性上時間がかかる地域もある。そのため、救急車が到着するまでの間、住民同士で助け合って、生存率を高める必要がある。特に心疾患の場合、AED を自宅等に備える方は少なく、咄嗟の心肺蘇生法を学ぶことは生存率向上に効果があると考えられる。高齢者の命を守る取り組みには、広く近隣外国人の参加も期待されるが、平時から交流の機会がないと、非常時に期待に応えることは難しい。外国人市民と日本人の共通語として「やさしい日本語」を使用して共に学ぶ場を設け、顔を合わせて交流する機会とする。</p>				
<p>事業内容</p>	<p>主として外国人市民を対象に心肺蘇生法の講習会を太子町で開講する。使用するテキストの言語は、外国人にも伝わりやすい「やさしい日本語」とする。「やさしい日本語」は、日本語学習者の外国人をはじめ、こども、高齢者、障がいのある方にも伝わりやすい日本語である。テキストは、『救急蘇生法の指針 2020（市民用）』（日本救急医療財団心肺蘇生法委員会）を参考に作成し、太子消防職員の意見を取り入れ、医療の専門家、日本語教育の専門家による監修を受ける。事前に太子消防職員、AED インストラクター（心肺蘇生法の講師）、太子日本語教室ボランティア支援員を集めて「やさしい日本語」と心肺蘇生法の事前研修を行う。また、監修者であり、災害時に活躍した医師に講習の重要性をお話いただく。心肺蘇生法の講習会は、外国人市民をメインに日本人参加者にもサポートしてもらい一緒に学んでもらう。講習会において参加者にアンケートを取り、外国人市民、日本人参加者の意見を取り入れてテキストを改善する。その後、テキストの印刷、配布を行う。</p>				
<p>地域</p>	<p>太子町</p>				
<p>事業の効果</p>	<p>「やさしい日本語」を用いて、地域の日本人と外国人市民が入り混じった講習会にすることにより、新たな出会いや交流が生まれる。いざという時の助け合いのために、日常的な交流を深めることができ、また外国人市民自身の命を守ることにともつながり、緊急時や災害時に備えことができる。</p>				
<p>事業経過</p>		<p>場 所</p>	<p>事 業 内 容</p>	<p>参加者数</p>	<p>スタッフ数</p>
	<p>5月26日</p>	<p>太子町庁舎</p>	<p>太子日本語教室さんへ相談</p>	<p>3</p>	<p>1</p>
	<p>9月2日</p>	<p>オンライン</p>	<p>テキスト、講習内容の打合せ</p>	<p>2</p>	<p>1</p>
	<p>10月14日</p>	<p>オンライン</p>	<p>テキストの打合せ</p>	<p>2</p>	<p>1</p>
	<p>10月20日</p>	<p>太子消防署</p>	<p>テキスト内容、講習会相談</p>	<p>5</p>	<p>1</p>

11月7日	太子町内	AEDについて日本光電さんに質問	4	1
12月11日	オンライン	小澤先生（医療監修）テキスト内容相談 講習会用動画撮影	2	1
12月27日	太子消防署	テキスト内容、講習会打合せ	7	1
1月5日	太子町庁舎	太子日本語教室さん太子町さんと打合せ	3	1
1月20日	道活事務局	講習会準備（備品準備、テキスト印刷、書類印刷、配布準備）	0	3
1月21日	太子消防署	事前講習会 ・「やさしい日本語」講座 ・手順確認	14	1
1月28日	太子町地域交流館	AEDを使った心肺蘇生法講習会	36	1
2月(予定)	オンライン	監修者最終チェック		
2月(予定)		テキスト印刷依頼		
2月(予定)		テキスト配布予定		

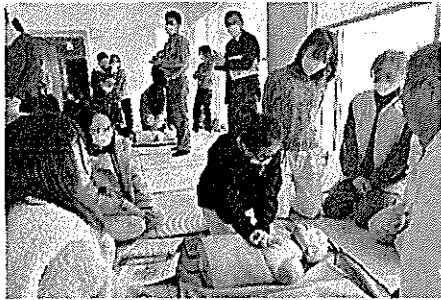
1月21日 太子消防署  
事前講習会



1月28日 地域交流館  
AEDを使った心肺蘇生法 講習会



1月28日 地域交流館  
AEDを使った心肺蘇生法 講習会



1月28日 地域交流館  
AEDを使った心肺蘇生法 講習会



1月28日 地域交流館  
AEDを使った心肺蘇生法 講習会



テキスト完成

※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

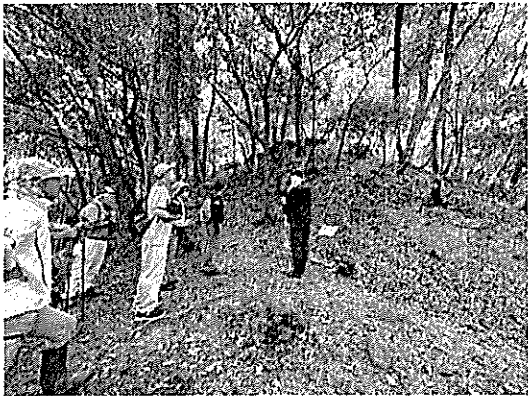
<p>協働の相手方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太子町</li> <li>・太子日本語教室</li> <li>・西はりま消防組合 太子消防署</li> </ul>
<p>今後の展望</p>	<p>講習会開催まで多くの方に関わっていただいた。太子町役場、太子日本語教室、太子消防署との連携により、外国人市民の参加者も多く定員以上の申込みがあった。初めて外国人市民と話す日本人参加者もいたことから、今後も継続的な開催をし、話す機会、共に学ぶ機会を設けることは平時の交流と緊急時への備えとして有用であるとする。</p> <p>「やさしい日本語」でのAEDを用いた心肺蘇生法の講習会を今後は、道活の事務局のある宍粟市をはじめ西播磨全体、また全国へと広めていきたい。</p>

西播磨山城イベントスタンプラリー2023

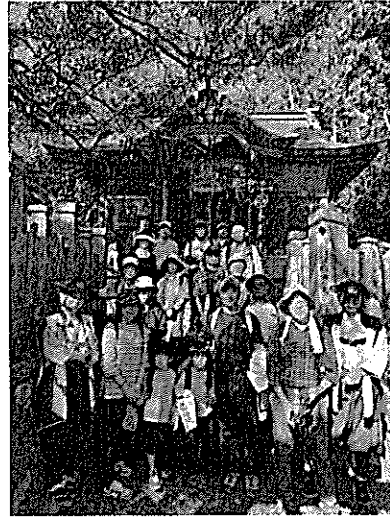
所在：姫路市  
代表：森 喜一

目的	山城ガイドが活躍できる場を増やし、活動を広く認知させること。地域内外から西播磨へ訪れる山城ファンを増やす。また、地域外からのお客様に西播磨地域のPRする。				
事業内容	一般参加者を募る登城ツアーを全10回開催し、参加ごとにスタンプを付与する。スタンプを2つ以上集めた人の中から抽選で20名に西播磨の特産品などを贈る。賞品は地域内の店舗から提供を募る。単発のイベントではなく、スタンプを集めてもらうことで西播磨山城ガイドの利用、西播磨地域への来訪回数を増やす。				
地域	西播磨全域				
事業の効果	ガイドグループ同士が連携し、地域ごとの独自性を出しながら西播磨全域をPRすることができた。公式Instagramを活用することで、関東や広島など遠方からの参加者も呼び込むことができた。また、スタンプラリーとして実施したことで、在住地域問わず西播磨へのリピーターを獲得した。				
業 事		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	2023. 7. 9	西播磨文化会館	ガイド向け安全講習会及び事業説明会		20
	2023. 9. 16	上月城	登城とお月見ランタンづくり	6	5
	2023. 9. 30	坂越	坂越浦中秋の名月コンサート	33	6
	2023. 11. 5	篠ノ丸城	武者気分で篠ノ丸	15	7
	2023. 11. 12	感状山城	もみじまつり登城ツアー	22	7
	2023. 11. 26	利神城	利神城ハイク	29	5
	2023. 12. 3	白旗城	落ちない城で合格祈願	21	4
	2024. 1. 21	龍野古城	山城ファン新年会 *雨天の為中止		
	2024. 1. 28	楯岩城	学芸員・ガイドと歩くマニアックツアー	26	5
	2024. 2. 4	坂越	坂越浦マラニック	23	5
	2024. 2. 11	有年山城	有年山城跡で歴史探訪	23	4

9.16 上月城



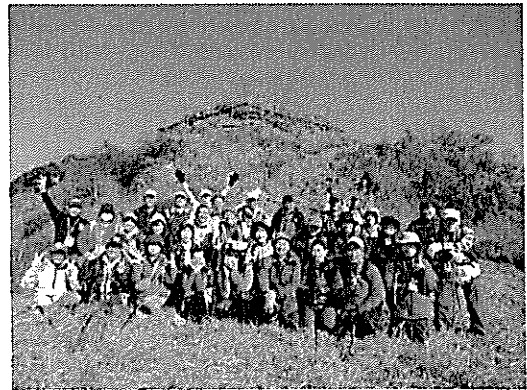
11.5 篠ノ丸城



11.12 感状山城もみじまつり



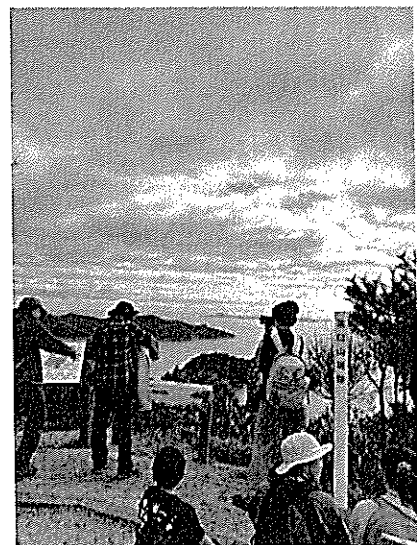
11.26 利神城ハイク



12.3 白旗城



2.4 坂越浦マラニック



協働の相手方	
今後の展望	<p>参加者から、また来年もスタンプラリーを実施してほしいという要望や、山城イベントのリクエストも頂いた。山で実施するためどうしても定員が限られてしまうため、今回参加できなかったお客様もいる。回数を増やすなど工夫をして、たくさんの方に参加して頂けるようにしたい。</p>

えん結び交流事業

所在：赤穂市

代表：水野 香保里

<p>目的</p>	<p>〔地域の現状〕 私達はそれぞれが地域の魅力を活かしたまちづくり活動を行ってきましたが、コロナ禍を体験し、人と人との繋がりが大切であることを実感しました。そして、長かったコロナ禍がようやく過ぎ、やっと日常が戻ってき、人々の活動も盛んになってきました。そこで、皆が連携することで、更にこの地域を盛り上げていけないのではないと考えました。</p> <p>〔地域の課題〕 人間関係が希薄化し、個人主義の時代になってきています。また、各地域人口減少問題も進んでいます。昔の「おせっかい」の精神が今こそ必要ではないかと思えます。若い人達の背中を押し、人を結びつけるイベントを行いたいです。</p> <p>〔解決方法〕 「えん結び交流事業」の「えん」は「ご縁」の「えん」、日本遺産でもある「赤穂のお塩」の「えん」です。赤穂の町は「塩作り」の歴史と共に発展し、人と人の縁を結んできました。私達は人と人の縁を結ぶ活動を行い、この地域の交流人口を増やし、赤穂の町から元気を発信したいと思えます。</p>
<p>事業内容</p>	<p>事業内容 「えん結び交流事業」として「AKB 縁結び婚活」「赤穂の結婚式」「AKB えん結び交流イベント」を行います。</p> <p>「AKB 縁結び婚活」（赤穂・上郡・備前）※西播磨からも募集します。 3 地区で婚活イベントを実施します。若い世代の交流を創出します。</p> <p>「赤穂の結婚式」 遠方に行かなくても、赤穂で結婚式を挙げられる環境をつくり、結婚をする世代の皆様を応援します。</p> <p>「AKB えん結び交流イベント」 それぞれ地域で様々な活動をしている個人や団体の交流イベントを行い、人々の輪を広げ、地域の元気を創出します。</p> <p><u>＜AKB（赤穂・上郡・備前）縁結び婚活＞※募集は西播磨からも</u> 3 地区で実施し、参加者を3 地区及び西播磨から募集をすることにより交流が生まれる。結婚に関心を示してもらうことで、地元での結婚に結び付け、移住定住に繋げる。</p> <p>・赤穂・上郡・備前でそれぞれ「縁結び婚活事業」を行う。 ※過去に実績にある会場で行う 赤穂市 桃井ミュージアム 上郡町 ギャラリーひがし蔵 備前市 THE COVE CAFE 令和5年9月 2日 赤穂市（30～45歳の男女20名4組誕生） 12月17日 上郡町（30～45歳の男女18名3組誕生） 令和6年3月9日（事情により遅延）備前市（25～40歳の男女10名ずつの予定）</p>





<赤穂の結婚式>

コロナ禍になり、若い人達に地元で結婚式を挙げてもらおうと、赤穂城を中心に「赤穂オンリーワン結婚式」を展開してきました。今後も積極的に結婚事業を進めることで、結婚をする世代の皆様を応援し、地域の活性化に繋げる。

- ・赤穂を代表する「赤穂城跡」「坂越」「赤穂御崎」を舞台とした結婚式を行う。
- ・赤穂に昔から伝わるめでた舞「恵比寿大黒舞」で古き良き時代の風習を伝承する。新郎新婦に緞通体験をしていただくことで、赤穂の伝統文化の継承をする。
- ・日本遺産の塩を絡め、塩作り体験、塩むすびセレモニーで「赤穂の塩」を知っていただく。
- ・素晴らしいロケーションの中でフォトウェディングを実施し、若い世代に結婚の良さや魅力を伝える。

令和5年

8月上旬 カップル募集

12月3日、12月24日「赤穂の結婚式」実施

令和6年

1月21日 赤穂城にてフォトウェディング実施

令和5年9月3日～10月3日に実施

写真展（プラット赤穂通路ギャラリー）

※フォトウェディングは随時実施



事業内容

<AKB（赤穂・上郡・備前）えん結び交流イベント>

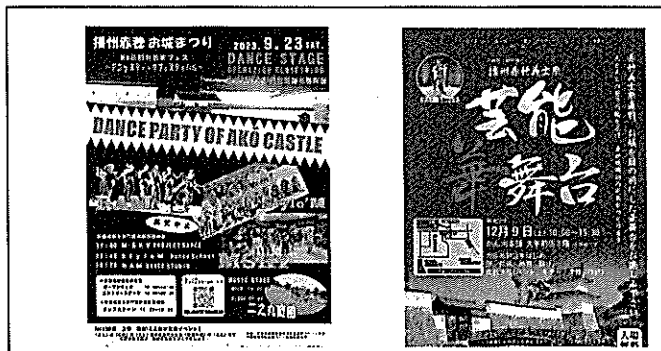
この地域には様々な活動をしている個人や団体があります。やっとな自由に活動ができるようになったので、交流イベントを行うことで人々の輪を広げ、地域の元気の創出に繋げる。

- ・文化的活動をしている個人や団体の発表の場を創る。
- ・地域の食や特産品を販売なども行う。

令和5年9月23日 赤穂城

12月9日 赤穂城周辺

令和6年 3月中旬・・・坂越（事情により遅延）



地域	赤穂市、上郡町、西播磨、備前市（広報活動） 婚活（赤穂市、上郡町、備前市で実施）※参加者は赤穂市、上郡町、備前市、県内 結婚式（赤穂市）※12/3、12/24 参列者は県内、県外から 交流イベント（赤穂市で実施）※参加者は上郡町、備前市からも				
事業の効果	<p>&lt;全体&gt;          昨年新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、やっと日常が戻ってきました。コロナ禍の間に積み上げてきた活動を軸に、私たちのご縁を結ぶ活動も大変やりやすくなりました。お陰様で、たくさんの事業を行うことができました。</p> <p>&lt;AKB縁結び婚活&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>赤穂・上郡・備前の3会場で実施することができました。広報活動も、各自治体共に大変協力的で、西播磨県民局や兵庫県の担当部署からも募集の呼びかけをして、広く参加していただきました。</li> <li>会場も実行委員も婚活事業に慣れてきたので、よりきめ細かい事業ができました。</li> <li>リピーターの参加者も増えてきて、婚活への関心の高さが窺えました。</li> <li>1回の婚活では、短い時間の中で結婚相手を見つけることは難しいことだと感じます。出会いの場を数多く提供することは大切だと思います。</li> </ul> <p>&lt;赤穂の結婚式&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3組の申し込みがあり、地元で赤穂でしかできない思い出に残るオンリーワン結婚式ができた と大変喜んでいただきました。</li> <li>年間を通じて申し込みがあり、結婚式を通して地域を盛り上げることができました。</li> <li>赤穂城の中や周辺に多くの方がお越し下さり、賑わいの創出になりました。</li> <li>費用の面でも抑えられたとの感想をいただきました。</li> <li>結婚式は華やかなので観光客や地域の方からも声をかけられ、特に若い世代に赤穂の三大観光地である赤穂城、御崎、坂越も魅力発信になりました。</li> <li>今回も地域に伝わる「恵比寿大黒舞」を披露（恵比寿大黒舞は江戸時代化から赤穂に伝わるめでた舞）また、新郎新婦に赤穂緞通体験をしていただくことで、赤穂の伝統文化の継承ができました。</li> <li>日本遺産の塩を絡めた塩作り体験、塩むすびセレモニーで多くの方に「赤穂の塩」を知っていただきました。</li> <li>今回は募集中に写真展を開催することで、より赤穂の結婚式のPRに繋がりました。</li> </ul> <p>&lt;AKB えん結び交流イベント&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれ地域で様々な活動をしている個人や団体の交流イベントを行うことができ、人々の輪を広げ、地域の元気を創出することができました。</li> <li>他団体と共同で開催することで、より地域を盛り上げることができました。</li> </ul>				
事業経過		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	8月10日	赤穂市・西播磨	ウェディングカップル募集開始 赤穂市内、西播磨の各市町にて 広報活動（赤穂市広報等）		
	9月2日	赤穂市	AKB縁結び婚活 桃井ミュージアム	20人	3人
	9月3日	プラット赤穂	「赤穂の結婚式」写真展 ～10月3日		3人
	9月23日	赤穂城跡	AKB（赤穂・上郡・備前）えん結 び交流イベント（HIPHOPダンス）	約200人	3人
	10月3日		カップル決定 3組		1人

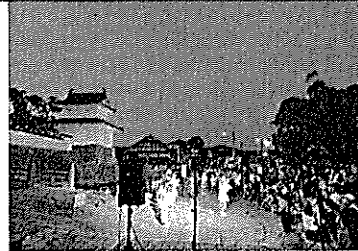
11月4日	赤穂緞通研修 工房つむぐ	新郎新婦による緞通体験	2人	3人
11月4日	坂越	坂越の嫁入り お手伝い	約100人	2人
11月11日	赤穂市立海洋 科学館塩の国	新郎新婦塩作り体験	3人	1人
12月3日	赤穂城	赤穂お城ウェディング	約70人	3人
12月9日	かん川本舗 大手門前店	AKB（赤穂・上郡・備前）えん結 び交流イベント（芸能華舞台）	約200人	4人
12月17日	上郡町	AKB縁結び婚活 ギャラリーひがし蔵	18人	2人
12月24日	赤穂城	赤穂お城ウェディング	約40人	3人
1月21日	赤穂城	赤穂お城ウェディング フォトウェディング 恵比寿大黒舞の披露	約30人	2人
3月9日	備前市	AKB縁結び婚活 THE COVE CAFE	20人 (見込み)	3人
3月中旬	坂越	AKB（赤穂・上郡・備前）えん結 び交流イベント  ※この他にも、4/15 お城ウェデ ィング、9/14 フォトウェディ ング、10/1 坂越にて結婚式、11/5 フォトウェディングを実施  ※実行委員会は随時行いました	50人 (見込み)	3人



2023/9/2AKB 縁結び婚活（赤穂）



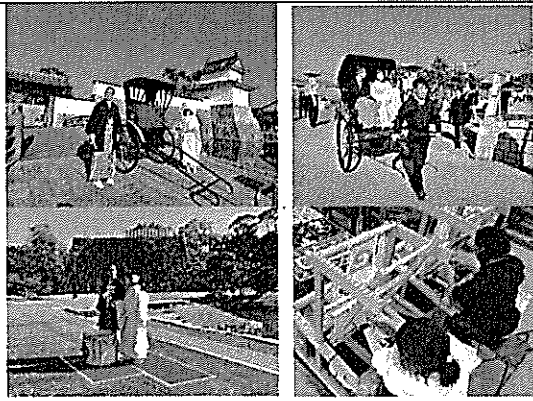
202312. 17AKB 縁結び婚活（上郡）



2023. 9. 23 交流イベント



2023. 12. 9 交流イベント



2023. 12. 3 赤穂お城ウェディング  
（右下）2023. 11. 4 緞通体験



2023. 12. 24 お城ウェディング



2024. 1. 21 お城ウェディング  
フォトウェディング 恵比寿大黒舞と

※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

<p>協働の相手方</p>	<p>AKOフェス実行委員会 令和5年9月23日 AKB（赤穂・上郡・備前）えん結び交流イベント</p> <p>坂越の嫁入り実施団体 令和5年11月4日</p>
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが地域の魅力を活かしたまちづくり活動を行ってきたノウハウを活かし、皆が連携することで、更にこの地域を盛り上げていきます。</li> <li>・人間関係が希薄化し、個人主義の現在、各地域の人口減少問題も進んでいます。昔の「おせっかい」の精神で、若い人達の背中を押し、人と人の縁を結ぶ活動を行い、この地域の交流人口を増やし、地域の元気を創出する。</li> <li>・民間のネットワークを活かし、行政と連携し、官民が一体になって地域の元気を創出する。</li> <li>・婚活、結婚事業を継続的なものにし、移住定住促進に繋げていきます。</li> <li>・交流事業も定期的に行い、交流人口増加に繋げる</li> </ul>

# 光都生活研究グループ連絡協議会

## 地域と共同した農業・農村の活性化

所在：赤穂郡上郡町

代表：松田 静

目的	西播磨地域では、農業者の減少や高齢化により、耕作放棄地が増加し、農村の機能維持が困難になりつつある。しかし、地域の人に、農業の現状が知られていない上に、農業者も発信する力が弱い。そこで、地域の消費者に農業や食料に興味をもつきっかけとなるイベント講演を開催する。				
事業内容	<p>5月 総会、活動報告会 グループ相互の活動や知識等を情報交換し、地域の活性化を図った。</p> <p>6月 チラシ作成 事業やイベントの概要、グループの取組をまとめたチラシを作成した。また、市町役場や消費者団体、農業関係機関に配付し、地域住民へ広く周知した。</p> <p>7月 講演会、活動発表会の開催 日本の農業の現状について詳しい東京大学大学院教授の鈴木宣弘氏に講演依頼。誰でも農業について学ぶ機会を設けるため、収容人数が多い会場で開催した。また、地産地消や食育などグループ員の活動をグループ員の商品の即売会・展示会を通して消費者へアピールした。</p>				
地域	西播磨全域、中播磨（姫路市、神崎郡）				
事業の効果	日本の農業の現状に詳しい東京大学の鈴木宣弘教授の講演で、参加した消費者や農業者が農村の現状について共通認識を持つことができた。また、西播磨地域の農業者の事例発表、生活研究グループ員の農産加工品の即売会・展示会で、身近に関わる人が活躍していることを周知できた。それにより、消費者と農業者の距離が縮まり、地域の課題解決に向けて共に考える意識の醸成に繋がった。 また、事業のチラシを広く配布したことで、地域の農業に関わる農業者や生活研究グループの存在を周知できた。				
事業経過		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	5月1日	西播磨総合庁舎	7月27日に実施する事業についての打合せを行った。	3名	4名
	5月29日	西播磨総合庁舎	光都生活研究グループ連絡協議会の総会を開催し、7月27日に実施する事業を知らせた。	31名	4名
	6月5日	赤穂市文化会館赤穂化成ハートホール	7月27日に実施する事業で使用する会場の下見を行った。	4名	5名
	7月27日	赤穂市文化会館赤穂化成ハートホール	農業の現状に詳しい講師による講演、農業者の事例発表、グループ員の即売会・展示会を実施。	232名	11名

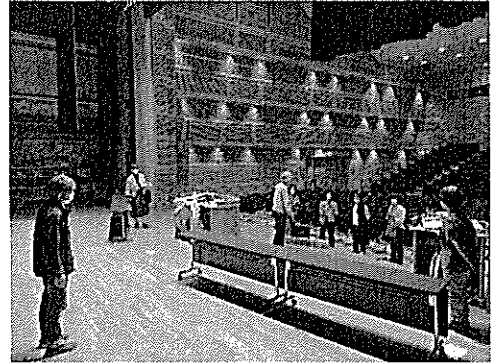
	9月8日	欧風家庭料理 FUKUTEI	7月27日に実施した事業の反省会を行った。	5名	3名
	9月20日	龍野庁舎	9月8日の反省会を踏まえて、今後の大会の方向性を担当職員で話し合った。	0名	4名

写真1 令和5年5月29日



光都生活研究グループ連絡協議会の総会

写真2 令和5年6月5日



赤穂文化会館小ホールの下見

写真3 令和5年7月27日



西播大会開会

写真4 令和5年9月8日



西播大会反省会

※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

協働の相手方	<p>①揖龍・宍粟生活研究グループ連絡協議会 光都生活研究グループ連絡協議会が主体となって揖龍・宍粟のグループ員も企画会議や、当日の運営にも参加して全体で運営できた。</p> <p>②姫路神崎生活研究グループ連絡協議会 ①と同じく、姫路神崎のグループ員も企画会議や当日運営に参加した。</p>
今後の展望	<p>外部との繋がりを広げるために、今後も交換大会では、グループ外の人達との交流をしていきたい。また、農業に興味を持つ人を増やすために、消費者と生産者が繋がるような発信も積極的に行いたい。地域の維持や所得の向上に結びつく活動を引き続き取組んでいく。</p>

落地遺跡の認知活動

所在：赤穂郡上郡町落地 880 番地  
 (落地コミュニティセンター内)  
 代表：西守 明

目的	認知度の低さから遺跡の存在すら忘れ去られる恐れがある。自分たちの地域の誇りを再認識する必要がある。				
事業内容	のぼり旗を設置して、新しい発掘の資料も含めて冊子を発刊し広報活動を活発する事により多くの人に認知してもらい、多くの人が集まる場につとめる。 近年発掘された情報を記載し新たなパンフレットの作成を配布する。 ●啓発宣伝用の“のぼり”を新調し認識してもらう。 ●駐車場整備は清掃・トンボレーキを掛け均して整備し隅は草抜き作業				
地域	落地地域				
事業の効果	のぼりを立てて場所を分かりやすくし、新しく発掘された資料を掲載することにより、多くの人に認識され訪問されて地域のも活性される。				
事業経過		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	6/6 7/4 9/5 10/3 11/7 2/7	陶芸窯	土鈴の作成	3 3 3 3 3 3	1 1 1 1 1 1
	7/1 7/28 8/27 8/7 10/1	駐車場	整地整備 草抜作業 除草作業 真砂土整備 整地作業	3 28 5 8 3	3 10 5 8 3
	7/22 11/22	コミュニティーセンター	冊子会議	7 7	7 7

写真 6/6～駅鈴作製



写真 8/7 真砂土整地

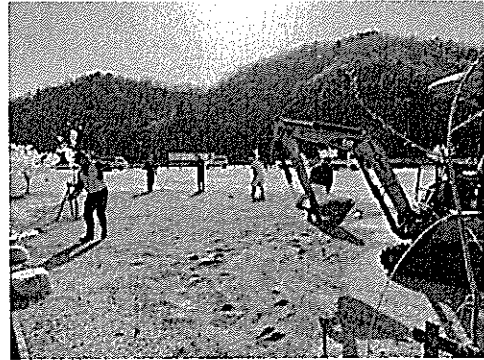


写真 7/28 草抜き作業

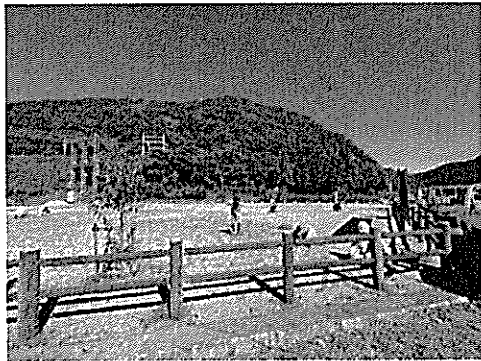


写真 11/22 接し編集会議



※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

協働の相手方	
今後の展望	今年度は現地調査と土地購入となり動きがあり今後の役所からのアクションもあると思われるそれにそって当協議会も駅鈴の作成を前進させ販売し宣伝を兼ねた売り上げをめざす。



荘園都市相生歴史旅～矢野荘の風景を巡る～

所在：相生市  
代表：古川典子

<p>目的</p>	<p>矢野荘は、世界遺産「東寺百合文書」に多く記載され、日本史の研究者が「歴史の宝石箱」と呼ぶほど有名な荘園であり、相生市は、その矢野荘の領域をそのまま受け継いだ稀有な自治体である。</p> <p>古代の古墳から中世の荘園、近世の旗本浅野陣屋、近代の鈴木商店と播磨造船所と、それぞれの時代を代表する歴史と史跡が重なり合った貴重な場所でもある。</p> <p>しかし、その価値はほとんど知られないまま人々の記憶から消え去ろうとしている。</p> <p>そこで、矢野荘という歴史遺産の価値に気づき、その遺産を次の世代に伝え守っていこうという思いを育むとともに、郷土を誇りに思い、みんなで協力して盛り上げようという意識を市民の共通認識にする必要があると考える。</p> <p>まず今年度は相生市の各所に点在する矢野荘の史跡について多くの人に知ってもらうことを目的として取り組む。具体的には、講演会と歴史巡りを開催し、荘園都市相生を広くアピールするとともに、将来観光にも繋げたい。</p>
<p>事業内容</p>	<p>①荘園都市相生をテーマとした講演会の開催 日時：12月2日（土）13：30～15：00 場所：なぎさホール小ホール テーマ：「荘園都市あいおいを語る」 講師：郷土歴史研究家 松本恵司氏 参加者：40名 *手話通訳付き</p> <p>②「矢野荘の風景を巡る」歴史巡りの実施 日時：12月3日（日）9：00～13：00 コース：相生市役所＝相生駅＝若狭野ふれあい公園…条里制跡…若狭野大避神社…観音寺…若狭野古墳…若狭野浅野陣屋跡…若狭野公民館＝大島山＝那波八幡神社＝那波大避神社＝相生市役所＝相生駅 *バス（＝）・徒歩（…） 案内人：郷土歴史研究家 松本恵司氏 参加者：22名（子供2名含む）</p> <p>③ホームページへのマップの掲載 現在準備中</p>
<p>地域</p>	<p>相生市内</p>

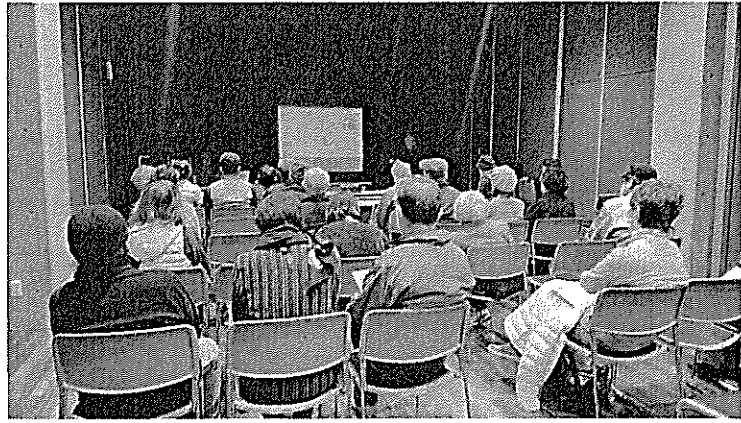
12/2（土）講演会  
「荘園都市あいおいを語る」  
講師 松本恵司氏  
13:30～15:00  
なぎさホール小ホール

12/3（日）歴史遺産巡り  
「矢野荘の風景を巡る」  
バス＆ウォーキング：先着20名（雨天決行）  
市役所9:00～相生駅9:10～若狭野～那波～  
とれとれ市場～市役所～相生駅13:00頃

NPO法人あいおいネット

事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「荘園都市あいおい」という名称を知ってもらえた。</li> <li>・30代から80代まで幅広い年代の参加があり、故郷の歴史に対する世代を超えた関心の深さが明らかになった。</li> <li>・普段見慣れたまちにも歴史やエピソードがあることを知ってもらえた。</li> <li>・相生は、荘園時代の中世の歴史は東寺百合文書に多く記載されて残っており、大変歴史豊かな町であることに気づいてもらえた。</li> <li>・ホームページ上に公開されたマップをダウンロードして、相生を訪れた方々に歴史に触れる機会を提供できる。</li> </ul>				
		場所	事業内容	参加者数	スタッフ数
事業経過	6月7日	NPO事務所	今年度事業打ち合わせ		8
	7月5日	NPO事務所	歴史巡りコース検討		8
	7月12日	相生市立歴史民俗資料館	講師と講演内容打ち合わせ①	1	2
	7月26日	NPO事務所	歴史巡り若狭野ルート検討 マップ検討		8
	8月23日	NPO事務所	荘園都市あいおいチラシ製作 マップ検討		8
	9月13日	NPO事務所	泉佐野市日根野荘園視察打ち合わせ		8
	10月11日	NPO事務所	チラシ印刷・関係各所に配布 講演会手話通訳依頼		8
	10月18日	NPO事務所	案内状印刷・発送 当日配布資料製作		8
	11月8日	歴史民俗資料館	講師と講演内容打ち合わせ②	1	1
	11月13日	現地	歴史巡り下見		6
	11月15日	泉佐野市日根野荘	日本遺産日根野荘に研修 ボランティアガイドの案内で現地を歩く。	1	7
	11月29日	NPO事務所	当日配布資料印刷		8
	12月2日	相生市文化会館小ホール	「荘園都市あいおいを語る」講演会開催	40	8
	12月3日	現地	「矢野荘の風景を巡る」歴史巡り開催	22	8
	12月6日	NPO事務所	反省会・資料整理 集合写真印刷・礼状発送		8
	1月17日	NPO事務所	来年度事業検討		8

12月2日（土）「荘園都市あいおいを語る」講演会



12月3日（日）「矢野荘の風景を巡る」歴史巡り



<p>協働の相手方</p>	
<p>今後の展望</p>	<p>残念なことにほとんどの相生市民は相生市全域が矢野荘であったことを知らないで生活している。北部の矢野・若狭野地区だけでなく、南部的那波・相生地区もすべて含めて矢野荘であることをもっと知ってもらいたい。そしてその豊かな歴史に誇りを持ってほしい。 これからも荘園都市相生を広く知ってもらうために広報活動を続ける。</p>

天空の山里プロジェクト

所在：佐用郡佐用町  
代表：理事長 野村久雄

目的	この地域は農業を営む人が少なく、耕作放棄地の活用で農地を守る。絶滅危惧種のフジバカマ、アサギマダラを保護することで環境保護に取り組む。地域住民と小学生、法人会員との交流による若者の育成と世代間交流。				
事業内容	法人会員と地域住民小学校の3者による目的達成の為のプロジェクトをつくる。アサギマダラの生態フジバカマについて学習会の開催。フジバカマ挿し木講習会と挿し木の実習。フジバカマの植付体験。アサギマダラの飛来時に観察会の開催。風景やフジバカマ、アサギマダラの写真を展示して活動報告を行う。				
地域	佐用町上月地域、南光地域、上郡町				
事業の効果	・耕作放棄地を活用することで農地の保全が出来た。地元住民の意識が変わり、野菜の栽培も増える。学習会や観察会を実施することで小学生の家族やアサギマダラの観察に地域を訪れる方が増えた。苗を配ることで町内や近隣の町にフジバカマを植えている場所が増え地域住民の関心が高まり、植付や観察会に来られる人があった。次年度にフジバカマの苗を希望される人が増えた。				
事業経過		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	5月8日	佐用町上月	事業計画について地域住民、小学校、法人による具体的な行動計画について協議した。	法人1人 小学校2人 地元1名	1人
	5月23日	佐用町上月	挿し木講習会。法人、地域住民、小学生による挿し木講習会と挿し木づくりを行う。350本の挿し木を行う。	法人5人 地元1人 小学生16人	5人
	5月25日	佐用町上月	アサギマダラ学習会。小学生を対象にフジバカマとアサギマダラについて学習会を行った。	法人2人 小学生16人	2人
	6月17日	佐用町宇根	フジバカマ植付用地の準備 805㎡	住民1人 法人2人	2人
	6月28日	佐用町宇根	フジバカマの植付。法人、地元住民、小学校によるフジバカマの植付を行った。	法人6人 地元5人 小学校18人	6人
	10月12日	佐用町宇根	アサギマダラの飛来による観察会	法人4人 地元4人 小学生16人	5人 (講師含む)
	11月6日 12月28日	佐用町上月	活動写真、フジバカマ、アサギマダラの写真を展示。	小学生16人 家族	法人 1名

写真 (5月23日)  
フジバカマ挿し木講習会



写真 (5月25日)  
アサギマダラ・フジバカマ学習会

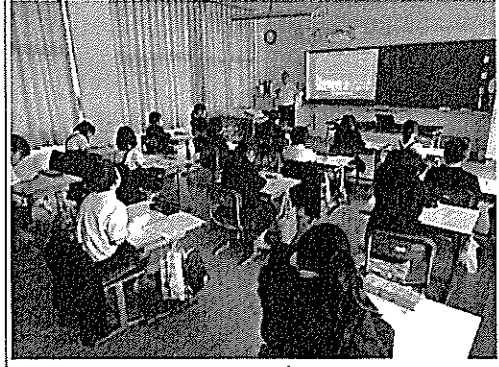


写真 (6月17日)  
フジバカマの植付準備

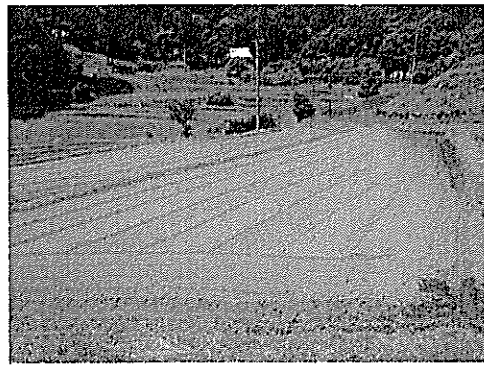


写真 (6月28日)  
フジバカマ植付

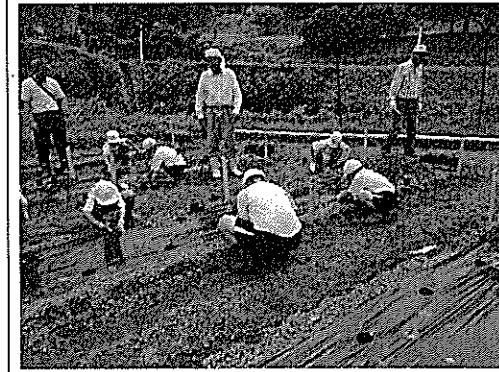
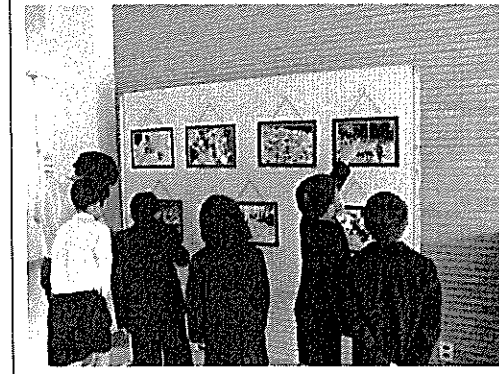


写真 (10月12日)  
アサギマダラ観察会



写真 (11月6~12月28日)  
活動写真展示



協働の相手方	<p>佐用町立上月小学校 (3年生) においてフジバカマ挿し木、宇根集落でフジバカマの植付やアサギマダラ観察会を宇根集落住民や法人会員と行いました。</p> <p>佐用町宇根集落：フジバカマ挿し木講習会やフジバカマ植付、アサギマダラ観察会に参加していただきました。特に高齢の方は多いので子どもとの交流が喜ばれました。93歳の参加に感動しました。</p>
今後の展望	<p>今後も活動続けることで町内にフジバカマ栽培を広げます。現在も他の地域からフジバカマ栽培について協働の希望が有ります。この活動は地道に続けることが必要で町内外の多くの方に取り組んでもらえる活動を目指します。すでに宍粟市や上郡町との交流も始まっています。</p>

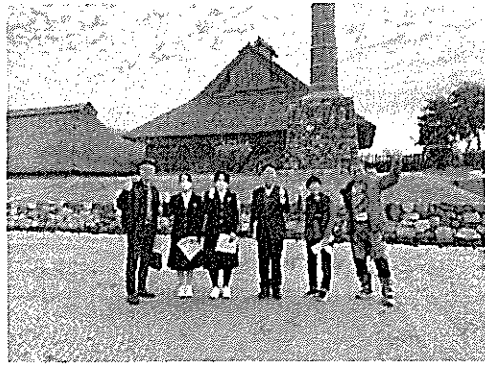
# 播州赤穂の塩・ジオ研究会

## 「塩・塩廻船のまち播州赤穂」深堀ジオ観光プログラム開発

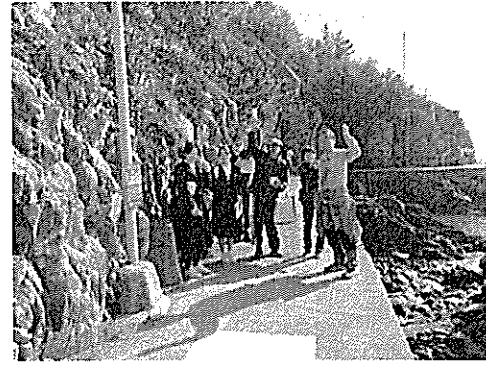
所在：赤穂市  
代表：会長 門田守弘

目的	<p>赤穂の観光資源である塩、北前船（塩廻船）、赤穂城等とジオの関係に着目し、なぜ日本第一の塩の産地と成り得たのか、北前船寄港地・坂越浦がなぜ栄えたのか、赤穂コールドロンの見どころ等、赤穂の塩・塩廻船のゆかりの町やジオの魅力を楽しめる深堀型の観光プログラム開発を3年計画で行う。（今年度は3年目）</p> <p>また、赤穂市や県立赤穂高校と連携してNHKブラタモリの誘致活動を展開することで、赤穂の塩とジオの魅力について広く情報発信を行う。</p>				
事業内容	<p>（これまでの2年間の活動成果を踏まえて、ガイドマップと動画を作成）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「播州赤穂の塩×ジオぶら歩きマップ」作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>赤穂市内の塩・ジオ魅力スポットとモデルコースを掲載</li> <li>A4仕上げり4ページ二つ折り・両面カラー、3,000部</li> </ul> </li> <li>ブラタモリ風動画「赤穂でブラタモリ」作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>予告編（45秒）、本編（全4話×各10～15分）</li> <li>完成作品はYoutubeで動画配信</li> </ul> </li> <li>ブラタモリ誘致活動（NHK等への情報提供）</li> </ol>				
地域	赤穂市内全域				
事業の効果	<p>コロナ禍を経て「近隣のアウトドア観光」が注目されており、関西圏から近い赤穂で、魅力的な山歩きやまち歩きが楽しめる観光プログラム開発を行うことで、新たな観光振興が期待できる。</p> <p>地元高校生（兵庫県立赤穂高校）とのコラボにより、若者も中高年も楽しめる魅力発信ができる。</p>				
事業経過（主なもの）	日時	場所	事業内容	参加者数	スタッフ数
	7月1日	赤穂市中央公民館会議室	ガイドマップ、動画制作企画検討	5人	5人
	7月30日	赤穂市中央公民館会議室	ガイドマップ紙面構成、動画シナリオ検討、AI分析検討	6人	4人
	9月17日	赤穂市中央公民館会議室	ガイドマップ内容、動画シナリオ・出演者検討	6人	4人
	10月10日	赤穂高校	動画制作関係者打合せ（オンライン）	7人	4人
	10月30日	赤穂高校	動画出演高校生打合せ	8人	4人
	11月23日	赤穂市内各所	動画ロケハン	8人	4人
	12月9日			8人	4人
	12月16日 17日	赤穂市内各所	動画本番ロケ	14人	6人
				14人	5人
1月7日	赤穂市中央公民館会議室	ガイドマップ校正、動画編集方針検討	6人	5人	
1～2月	赤穂高校他	動画ナレーション録音 動画編集作業	3人	1人	

11月23日 動画ロケハン風景  
赤穂海浜公園塩の国



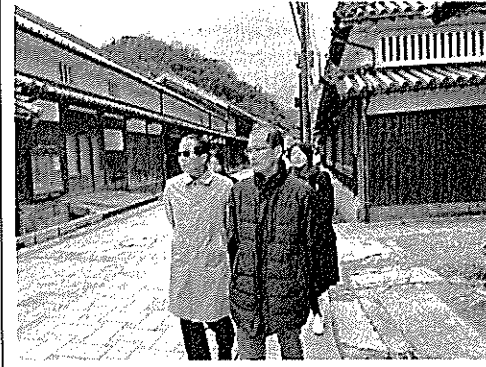
12月9日 動画ロケハン風景  
赤穂御崎海岸の岩脈



12月16日 動画本番ロケ風景  
赤穂高校



12月16日 動画本番ロケ風景  
坂越の町並み



12月17日 動画本番ロケ風景  
福浦ビシャゴ岩



12月17日 動画本番ロケ風景  
赤穂城跡天守台下



協働の相手方

兵庫県立赤穂高等学校  
赤穂市産業振興部観光課  
赤穂市教育委員会文化財課  
赤穂市立海洋科学館  
赤穂観光協会

今後の展望

高校生とのコラボ作品である「赤穂でブラモリ」を話題として、兵庫県立赤穂高等学校、赤穂市役所と連携し、NHK神戸放送局等へブラタモリ誘致を働きかける。  
ガイドマップは赤穂観光協会、観光地等で観光客に配布するとともに、地元住民主体の日本遺産魅力発信観光素材として、赤穂市及び赤穂市教育委員会へ提供する。

しんぐう☆にぎわいプロジェクト『リエゾン』

所在：たつの市  
代表：石井 靖敏

<p>目的</p>	<p>少子高齢化や若者の町外流出などが大きな課題となっている新宮地域では、人口減少が著しく、さまざまな地域活動において担い手不足が指摘されています。そんな中、実施したアンケート調査によると、住民の方々が日常生活において様々な場面で「担い手不足」を不安に感じておられることがわかりました。それに加えて「集いの場がない」、「にぎわいの場が少ない」、「買い物できるところが近くにない」、「若者が楽しめる所がない」、等の意見もたくさんありました。そのような課題を少しでも改善していく為に、新宮地域において、【にぎわいづくり】をテーマに新たなチームを作り、多様な地域づくりを実施します。</p>
<p>事業内容</p>	<p>【しんぐう☆にぎわいプロジェクト『リエゾン』】 ※リエゾン（仏）：連携・橋渡し・つなぐ</p> <p>①新宮地域において、【にぎわいづくり】をテーマに新たなチーム『リエゾン』を作り、多様な地域づくりを実施しました。</p> <p>②新宮宮内遺跡の公園で年間3回（5/28、9/24、11/12）のイベント『Yayoi New One Fes（ヤヨイ ニュー ワン フェス）』を開催し、賑わいづくりと交流拠点を創り出す事業に取り組みました。</p> <p>☆遺跡などの文化遺産を活用した体験イベント ⇒【火起こし体験、竪穴式住居の活用】</p> <p>☆子ども対象のワークショップ ⇒【ドローン体験、アクセサリ作り、段ボール遊び、輪投げなど】</p> <p>☆ステージイベント（音楽、演劇など） ⇒【音楽フェスとして地域の演奏家や書道家、大学生のバンド】</p> <p>☆キッチンカーやテント販売のブース出店など ⇒【最大59店舗（9/24）の出店を集めたイベントを実施】</p>
<p>地域</p>	<p>たつの市新宮地区</p>



事業の効果	<p>今年度新たな取り組みとしてスタートした【しんぐう☆にぎわいプロジェクト『リエゾン』】。準備段階で「集客できるか?」「共感してもらえるか?」など、不安や心配事でいっぱいでしたが、回を重ねるごとに参加者も増え、出店者を含めた協力者も少しずつ輪が広がっていきました。メンバーひとりひとりの頑張りや住民の皆さんの大きな協力もあり、本当に素敵なイベントを作りあげることができました。</p> <p>今年度は、たつの市新宮町の地域資源を活かしたにぎわいづくり、集いの場づくりを目的に、新宮遺跡公園をもっと知ってもらいたいという思いからイベントを企画してきました。遺跡を活用したワークショップやステージイベント、学びを生み出す体験などを用意し、加えてキッチンカーやテントでの販売ブースも来て頂いてにぎわいの創出を目指してきました。おかげさまで、本当にたくさんの方々に遊びに来ていただき、新宮の歴史や文化に触れてもらえる機会を生み出すことができました。また、同時に出店者や出演者の方々のネットワークも構築することができ本当に充実した事業になったと感じます。ただ、まだまだ情報発信やテーマに沿ったイベントづくりについて工夫ができると反省するところも残っていますので、今後の課題として来年度に向けて改善していきたいと考えています。</p>				
		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
事業経過	5 / 2 8 (日) 10時～ 15時	新宮宮内遺跡公園	『Yayoi New One Fes (ヤヨイ ニュー ワン フェス) の開催。』	500名	ボランティア 27名
	9 / 2 8 (日) 9時半～ 15時	新宮宮内遺跡公園	『Yayoi New One Fes (ヤヨイ ニュー ワン フェス) の開催。』	1200名	ボランティア 20名
	11 / 1 2 (日) 10時～ 15時	新宮宮内遺跡公園	『Yayoi New One Fes (ヤヨイ ニュー ワン フェス) の開催。』	600名	ボランティア 19名
	令和6年 2月23 日(金・ 祝)	新宮ふれあい 福社会館	『子育て支援メッセ』のイベント協力予定。		

5/28 (日)

【ドローンによる上空写真】



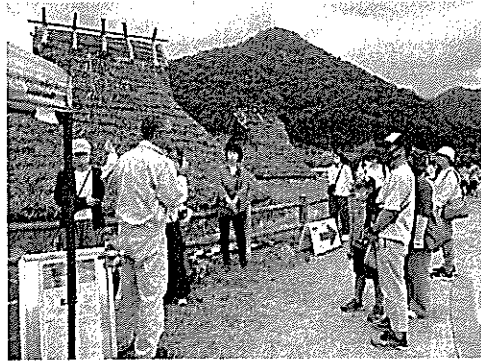
5/28 (日)

【火起こし体験】



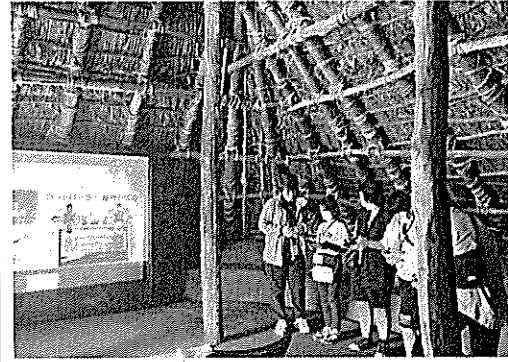
5/28 (日)

【遺跡ツアー】



5/28 (日)

【竪穴式住居内でのドローン体験】



9/28 (日)

【出店】



9/28 (日)

【段ボール遊び・龍野北高生】



※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

働 の 相 手 方	たつの市 たつの市教育委員会 弥生倶楽部 たつの市商工会 龍野北高等学校ボランティア部
今 後 の 展 望	来年度も引き続き定期開催を目指して活動していきたい。また、今年度生まれたつながりをさらに拡大していきながら、たつの市内の他の団体や組織と共に、市内全域のにぎわいづくりに尽力していきたい。さらには、情報発信や関係人口の創出について新たな取り組みを加え、新宮町に遊びに来たい！この町に住みたい！！と思ってもらえるきっかけになるような事業にしていきたいと考える。

# 揖西北まちづくり協議会

## 「揖西の魅力イッサイガッサイチャンネル」の開設と運用

所在：たつの市  
代表：菅野 仁孜

目的	揖西町内外の皆様「揖西町の魅力」を知ってもらう目的のため、誰でもどこでも見てもらえる動画を作成する。				
事業内容	1年を通して、当協議会の活動、揖西町のイベント、自然、スポット、会社、店舗などインタビュー等含む紹介動画を作成する。 作成した動画は、ユーチューブにて配信する。				
地域	動画撮影 たつの市揖西町内				
事業の効果	どなたでもどこでも見てもらえる紹介動画を配信することで、揖西町周辺の西播磨地区だけでなく、関心あるすべての方に見てもらえる。興味を持ってもらうことで、揖西町に行ってみようと思われる方が増えることを期待する。				
業 事		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	4/4/	協議会事務所	会議	6	6
	4/17	協議会事務所	会議	12	12
	5/16	協議会事務所	会議	12	12
	6/19	協議会事務所	会議	11	11
	7/18	協議会事務所	会議	12	12
	8/19	協議会事務所・土師祭り会場	会議・動画撮影・インタビュー	8	5
	8/20	(株)GF・菖蒲谷	動画撮影・インタビュー	4	3
	8/21	昆虫館・喫茶店	動画撮影	5	2
	8/26	恩徳寺	動画撮影	25	3
	9/9	協議会事務所	会議・動画撮影	9	7
	10/7	協議会事務所	会議	12	12
	10/8	井関三神社	動画撮影・インタビュー	20	15
	11/25	協議会事務所	会議		5
	12/9	協議会事務所・コープ西播磨	会議・インタビュー	13	10
12/10・11	(株)佐藤精機・音乃蔵	動画撮影・インタビュー	4	3	
1/15	協議会事務所	会議	12	12	



※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

協働の相手方	
今後の展望	初めての試みで、揖西町紹介動画を作成した。 今回の動画に対しての皆様の反応や感想を参考に、今後も引き続き第2弾を作成していく予定だ。

# 西播磨なぎさ回廊づくり連絡会

## なぎさフェスティバル

所在：相生市

代表：牟禮 宗弘

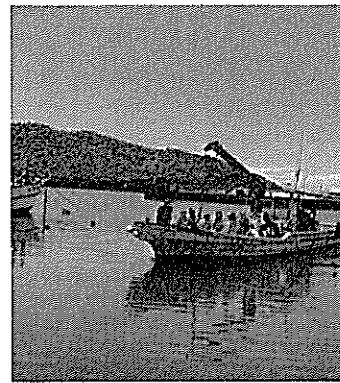
目的	夏場の閑散期に海の茶舎が集まり、坂越浦の「しおさい市場」を利用し、湾内遊覧、魚釣り、海鮮ピZZAの販売、楽器演奏で会場を盛り上げ、「西播磨なぎさ回廊」の魅力を発信をする。「海の茶舎」とは「なぎさ回廊」の魅力をPRする情報発信施設（連絡会会員で連絡会が10施設を認定）				
事業内容	① 場所:坂越のしおさい市場 開催日 令和5年8月 ② イベント内容 別紙プログラム添付 ③ 情報発信 チラシ10,000部及び地方新聞(神戸新聞他)SNS利用。 別紙チラシ添付				
地域	赤穂市坂越 しおさい市場				
事業の効果	1.夏場の海を体験事で「なぎさの魅力」を発信できた。 2.夏の閑散期を海辺のにぎわいとして提供できた。 3.海の茶舎独自商品(入浴券・食事券・入館券・オイスターソース・佃煮等)こだわり商品の紹介と抽選会は好評で有った。 4.子供向けキッズダンス・ビーチコーミング・なぎさ縁日を採用した事で子供の参加は約300名と予想を上回った。 5.各出店者や出演者から感謝の声が聞けた。				
事業経過		場所	事業内容	参加者数	スタッフ数
	5/22	相生市福祉会館 しおさい市場	なぎさフェスティバル全体構 想確認 現地確認		12 12
	6/15	相生市福祉会館	チラシ・場所・配置・決定		16
	7/12	相生市福祉会館	イベント役割担当確認・ 印刷物配布		12
	8/5	しおさい市場	設置準備 テント・テーブル・椅子・看板		6
	8/6 8/16	しおさい市場 相生市福祉会館	ミーティング後担当配置 開催日 会場準備物撤去 反省と課題の協議	約500	21 9

写真 2023. 8. 6



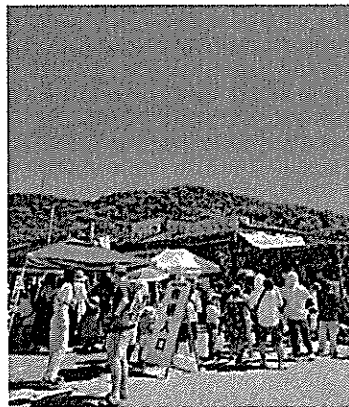
トゥクトゥク試乗体験

写真 2023. 8. 6



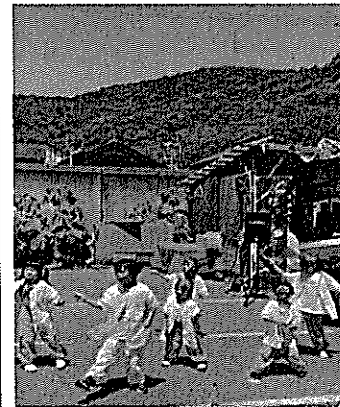
漁場観察会

写真 2023. 8. 6



なぎさ縁日

写真 2023. 8. 6



キッズダンス

※掲載写真には、それぞれ日付と内容を付記してください。

協働の相手方	坂越漁協 : 会場提供 坂越地区まちづくり連絡協議会 : テント・椅子・テーブルの無償貸し出し 赤穂化成 : 臨時駐車場提供 赤穂ロープ : 臨時駐車場提供 関西福祉大学 : ボランティア学生
今後の展望	イベントノウハウは蓄積できたので引継いでいきたい。 10の海の茶舎、それぞれの場所の魅力を発信するイベントとして定着させたい。

## 三軌：兵庫西播磨の会

### 西播磨の「水の郷」展覧会による魅力再発見事業

所在：たつの市

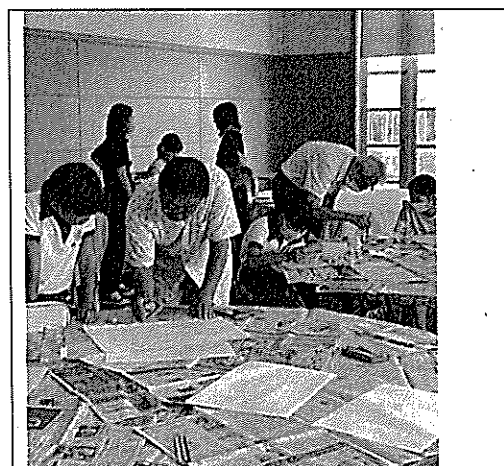
代表：横田 京 悟

目的	<p>令和5年度は、水の郷をテーマに絵画展と併せて音楽家の演奏によるコラボレーションを様々な場所で開催し、西播磨の魅力を発信するとともに、子どもたちの体験型講座などを行い、その事業を通して、多くの子どもたちや障害者や大人が作品や音楽を鑑賞し、西播磨の自然、産業、人の魅力に触れていただくことにより、観光資源の発掘、発信につなげていくことを目的とした。</p>					
事業内容	<p>水に育まれた産業、龍野の醤油と佐用の和紙、皮革を使用した絵画、書道の展示会のほか陶芸、工芸の展示に加えて、地域で活動する音楽家とのジョイントコンサートを実施し、より多くの人々に鑑賞していただき、西播磨の魅力を再発見していただいたものである。絵画は、障害者の子どもや大人の方々にも描いていただき、展示会を開催した。</p> <p>また、子どもを対象にした絵画のワークショップの拡大充実を図るとともに、障害者の子供や大人の方々にも描いていただき、展示会を実施しました。</p>					
地域	神岡町田中	アネックス	令和5年7月25日～8月30日までの約1か月間 和紙と醤油による絵画展示会 8月7日、19日、27日、28日に 音楽コンサート4回 7月28日、31日、8月6日、11日に 小学生を対象にした絵画ワークショップ	御津町室津	海駅館	8月26日 和紙と醤油による絵画ワークショップ
	龍野町富永	ピアさぼーとセンター	11月20日～12月26日 和紙に醤油で描いた絵画と皮革に印刷した絵画展示会 12月3日～12月9日（障害者週間）に 就労継続支援B型事業所の利用者の作品展示会 11月20日、12月15日、19日、22日に 音楽コンサート			
事業の効果	<p>自然、産業、人のコラボレーションによる魅力再発見事業の実施により、水に育まれた自然と産業については、佐用の皆田和紙に龍野の醤油で水をテーマとした世界ではじめての絵画を制作し、展覧会を開催することができ、観覧者への関心と感動を与えることができた。併せて、西播磨で活動する音楽家を招き、コンサートと絵画展のジョイントイベントを実施し、多くの人々に鑑賞してもらうことにより、より深い感動を与えることができ、西播磨の自然と産業と人の魅力の再発見につながった。</p>					
事業経過	日	場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数	
	令和5年 7月25日 ～ 8月30日	神岡町田中 アネックス	和紙と醤油による絵画展示会	800人	11人	

8月7日 8月19日 8月27日 8月28日	神岡町田中 アネックス	フルート・ピアノデュオ 心音～こころ～ね～ 心音～こころ～ね～ フルート・ピアノデュオ	120人	8人
7月28日 7月31日 8月6日 8月11日	神岡町田中 アネックス	小学校4年生～6年生を対象とした 絵画ワークショップ	40人	3人
8月26日	御津町室津 海駅館	和紙と醤油による絵画 のワークショップ	30人	3人
11月20日 ～ 12月26日	龍野町富永 ピアさぼーと センター	和紙に醤油で描いた絵画展示会 と皮革に印刷した絵画展示会	900人	11人
12月3日 ～ 12月9日	龍野町富永 ピアさぼーと センター	障害者週間に就労継続支援B型 事業所の利用者26人の作品展 示会	600人	5人
11月20日 12月15日 12月19日 12月22日	龍野町富永 ピアさぼーと センター	Duo fleur による音楽演奏 Duo fleur                    " 心音～こころ～ね        " ヘルマンハーブなでしこ  "	180人	5人

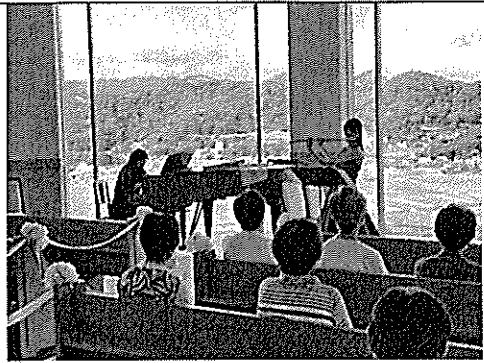


令和5年7月25日～8月31日  
神岡町田中 アネックス会場  
和紙に醤油で描いた絵画展示



7月28日、31日、8月6日、11日  
アネックスにおいてワークショップ





8月7日、19日、27日、28日  
チャペルにおいてチャリティコンサート



8月26日、室津の海駅館において、  
和紙に醤油で描くワークショップ



11月20日～12月26日、龍野町富永  
ピアさぽーとセンター会場において、  
和紙に醤油で描いた絵画展示会  
障害者が描いた作品と作家との展示



11月20日、12月15日、19日、22日、  
ピアさぽーとセンターの陽だまりキッチン  
において、カフェコンサート

<p>協働の相手方</p>	<p>音楽家は、演奏の機会が増えるとともに、絵画等とのコラボレーションは、より感性の深い魅力の発信につながるという感想をもっておられる。 絵画と音楽家とのコラボレーションは、視覚と聴覚による両面からの感受性を高めることができた。 障害者の方々の創作活動は、素直な感性で自由な思い思いの表現が非常に豊かであり、今後の発展性に期待できる取組であった。</p>
<p>今後の展望</p>	<p>西播磨の地場産業である醤油を使っの絵画を全国的に募集し、絵画展示会を実施したと考えている。 応募要領を醤油産地である千葉県野田市、銚子市、香川県小豆町などの「醤油醸造の町を描く展」を開催したい。</p>

上郡校区まちづくり推進委員会

県境のふるさとをサイクリングの聖地に!!

所 在：赤穂郡上郡町  
代 表：山本 剛

目的	上郡町内を流れる地域の財産である清流千種川を活用し、かつて栄えた中心市街地を拠点として地域の魅力を再発見する活動を展開し、地域活性化の一助とする
事業内容	<p>上郡町を貫流する清流千種川を中心に、上郡町、佐用町、備前市を含む自然豊かな地域を堪能するサイクリングイベントを開催し、県境の故郷をサイクリングの聖地にする活動を実施した。</p> <p>○4月1日(土) サイクルトレインあまつぼし「桜回廊堪能ツアー」 *智頭急行上郡駅→平福駅 サイクルトレインあまつぼし 平福駅→上郡駅 桜の名所を訪ねながらサイクリングツアー 30km 参加者 25名(上郡0、赤穂2、備前0、その他23) スタッフ15名</p> <p>○11月11日(土) サイクルトレインあまつぼし「紅葉の播磨路堪能ツアー」 *智頭急行上郡駅→平福駅 サイクルトレインあまつぼし 平福駅→上郡駅 紅葉の名所を訪ねながらサイクリングツアー 30km 参加者 13名(上郡1、赤穂1、備前2、その他9) スタッフ13名</p> <p>○11月18日(土) ツーダムライド2023「ダム回廊を駆け抜けろ」 *上郡町役場→佐用→八塔寺川ダム→安室ダム→上郡町役場 60km 参加者 91名(上郡13、赤穂9、備前2、その他67) スタッフ10名 ボランティア26名</p> <p>以下のイベントに参加し、我々の活動をアピールした ○10月21日(土) 西播磨フロンティア祭 ○12月2日(土) 西播磨サイクルツーリズムの集い</p>
地域	千種川、佐用川流域(上郡町、佐用町)及び 備前市八塔寺川ダム周辺

事業の 効果	<p>○継続は力なり。回を重ねるに従い、西播磨地域の多くの方々に認知されるサイクリングイベントに成長したと思われる</p> <p>○広域での連携体制が機能した</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4/1 および 11/11 サイクルトレインあまつぼしのツアーについては、智頭急行（株）、平福地区の観光ガイド、ボランティアの皆さんの協力を頂き</li> <li>・11/18 のツータムライド2023においては、備前市片上まちづくり会議、湯の家、吉永地区のボランティアの皆さん、上郡町社会福祉協議会のボランティアの皆さん他、多くの方々のご協力を得て心の籠った対応が出来たことは、参加者の皆さんのハートに充分届いたと思われる</li> </ul> <p>○インバウンド需要に備える</p> <p>サイクルトレインのイベントについては、今後のインバウンド需要に備える内容にすることを考慮し、英文のチラシも作成し旅行社等に配布したが、まだ、海外からの参加者を迎えるまでに至っておらず、引き続き内容の充実および、広報アプローチ、チャンネル開拓の検討が必要であるが、そのための下地は整ってきたと思われる</p> <p>○12/2に開催された、「西播磨サイクルツーリズムの集い」にて、鳥取県サイクルツーリズム振興室の中原氏とパイプが出来たことにより、次回の企画を鳥取県とも連携することで協議が進行中</p>
-----------	--

	場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
		サイクルトレインあまつぼし 桜回廊堪能ツアー 開催	25名	15名
事業 経 過	2023/4/2	赤松公民館 Hana テラス	後片付け	2名
	2023/4/15	エトランゼ	作戦会議	5名
	2023/4/20	湯の家	備前メンバーと打合せ	5名
	2023/4/22	赤穂市役所	東備西播定住自立圏 補助金審査会	2名
	2023/4/23	コース	紅葉の播磨路堪能ツアー 予定コース試走	2名
	2023/4/28	上郡町役場	上郡町イベント補助金審査会	2名
	2023/6/4	コース	紅葉の播磨路堪能ツアー 予定コース試走	10名
	2023/6/22	西播磨県民局	地域づくり活動応援事業 補助金審査会	2名
	2023/7/4	八塔寺川ダム 管理事務所 吉永総合支所	ツータムライド 2023 情報交換	2名
	2023/7/17	手作り鎧兜の 会	上林代表に甲冑着付け協力要請	2名
	2023/8/22	菊森さんの家	作戦会議	11名
	2023/8/29	菊森さんの家	作戦会議	4名
	2023/9/22	上郡町役場 上郡町社会福 祉協議会	ツータムライド 2023 打合せ 駐車場、ボランティアの要請	1名
	2023/9/23	コース	ツータムライド 2023 看板設置個所等の確認	2名

	2023/9/27	潟の家	八塔寺川ダムおもてなし打合せ		4名
	2023/9/28	西播磨県民局	渡瀬県民局長 情報交換 金川光都土木所長		4名
	2023/9/29	相生警察署 備前警察署	道路使用許可申請		1名
	2023/10/2	赤穂市役所	赤穂 Gr と情報交換		3名
	2023/10/3	木村写真館	甲冑撮影打合せ		2名
	2023/10/6	西播磨県民局	西播磨フロンティア祭		2名
	2023/10/14	佐用町内	佐用町内各自治会長に ツタムライト 2023 協力要請書配布		1名
事業経過	2023/10/19	智頭急行(株)	情報交換		2名
	2023/10/21	西播磨県民局	西播磨フロンティア祭活動展示		5名
	2023/10/23	土山宅	八塔寺川ダム周辺 進路誘導打合せ		2名
	2023/10/24	ロング工業	サイクルガイド要領打合せ		4名
	2023/10/25	上郡社会福祉 協議会	進路誘導ボランティア説明会		7名
	2023/10/26	鞍居ふるさと むらづくり協 議会	ツタムライト 2023 役場前 産品販売打合せ		2名
	2023/10/30	菊森さんの家	作戦会議		10名
	2023/10/31	潟の家 備前市役所	作戦会議 杉浦副市長 激励挨拶の打合せ		5名 2名
	2023/11/1	赤松 久崎	進路誘導員打合せ		2名 4名
	2023/11/2	上郡町役場	町道赤岩線通行止めについて		1名
	2023/11/8		11/11 サイクルトレインあまつぼし 予定通り開催決定、 その旨関係者に連絡		1名
	2023/11/11		サイクルトレインあまつぼし 紅葉の播磨路堪能ツアー開催	13名	13名
	2023/11/14	潟の家	ツタムライト 2023 最終確認		4名
	2023/11/15		傷害保険契約		1名
	2023/11/17	コース 上郡役場前	進路案内看板設置 会場資材搬入		2名 6名
	2023/11/18		ツタムライト 2023 8:00 会場設営 8:30 受付スタート 9:00 開会式 9:30 サイクリング スタート 無事終了 15:00 片付け	91名	36名
	2023/11/19		コース案内看板片付け		1名
	2023/12/2	西播磨県民局	西播磨サイクルツーリズムの集 い 活動展示&報告		2名
	2023/12/3	菊森さんの家	反省会、懇親会		14名
	2023/12/10 ~12/25	実績報告書作 成			1名



4/1 サイクルレインあまつぼし  
桜回廊堪能ツアー



4/1 サイクルレインあまつぼし  
桜回廊堪能ツアー



11/11 サイクルレインあまつぼし  
紅葉の播磨路堪能ツアー



11/11 サイクルレインあまつぼし  
紅葉の播磨路堪能ツアー



11/18 ツーダムライト 2023



11/18 ツーダムライト 2023

<p>協働の相手方</p>	<p>下記の皆様のご協力を得て、今年も事故無く内容の濃いイベントが実現できました、感謝感謝です          (公財) 兵庫県健康財団、NPO ほっとネット 373、里山 ITC 能開学校、上郡町社会福祉協議会、赤穂サイクリングクラブ、鞍居ふるさと村づくり協議会 (上郡町) 湯の家を育てる会 (備前市)、片上まちづくり会議 (備前市)、兵庫県光都土木事務所、岡山県八塔寺川ダム管理事務所          智頭急行 (株)、(株) あくと、半田モーターサイクル、ペーカリーコネル、元気工房さよう、平田製麺所、Hana テラス、木村写真館、</p>
<p>今後の展望</p>	<p>過去 6 年間継続して開催してきたことにより地域に認知された、上郡町のイベントになったと思われる。          今後、サイクルツーリズムイベントに絞って、イベントを企画できる人材を育成し県境の故郷をサイクリングの聖地にする活動を更に推進し、ボランティア活動からビジネスとして事業化できる体制に移行する検討進めたい。</p>

# 川島子ども会

## 気候変動による環境問題における次世代からのメッセージ

所在: 揖保郡太子町

代表: 松原 奈緒美

目的	気候変動による地球温暖化対策において太子町では 2013 年度比において 2030 年までに二酸化炭素を 48%削減することを目標としており、今後、各分野においての対策が急務となっている。そこで、次世代を担う子ども達に、環境問題に関する正しい理解を得ると共に、次世代の子ども達から、これらの取り組みに向けた新たなメッセージを発し、町民の意識を高めると共に各関係者と連携して継続した取り組みをさらに推進していく機会とする。				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川島自治会内において子ども会、自治会、中学部との意見交換会を実施。</li> <li>・環境講演会として「環境問題を考える集い」を川島公民館で開催。</li> <li>・環境メッセージ発出に向け資料作成。</li> <li>・黒岡神社 秋季例祭にて笛チーム（小・中学生）による環境メッセージの発出。</li> <li>・川島自治会全世帯に報告書（成果物）の配布と最終環境メッセージの発出。</li> </ul>				
地域	太子町太田（黒岡神社）氏子中、川島自治会				
事業の効果	太子町が目標としている二酸化炭素を 48%削減することの起爆剤として、子ども会と自治会・中学生等が協働して具体的な環境問題に対する取り組みを検討し資料を作成し、次世代を担う子供達からの環境メッセージを発信することができた。これらにより地域全体で脱炭素社会に向けた取り組みを今後推進する機会となり得た。今後、太子町行政とも連携し官民協働により事業を展開する。また、地元の氏神様の秋祭りにおいて、脈々とつながる伝統文化行事に環境メッセージを奉納し大自然（環境）に対する畏敬の念を培う機会となった。また、川島自治会（地縁組織）において報告書（成果物）を配布し、継続した地域での活動の契機とすることができた。				
経過	月日	場所	事業内容	参加者数	スタッフ数
	5月21日	川島公民館	事前打ち合わせ	7名	7名
	6月4日	川島公民館	ふれあいサロン（意見交換） 子ども会・自治会・中学部	20名	7名
	7月22日	川島公民館	環境講演会 「環境問題を考える集い」	30名	10名
	8月27日 9月3日 9月10日 9月17日 9月24日 10月1日	川島公民館	笛チーム（小・中学生） 自治会 元県立太子高校長（松浦先生） 具体的取り組み意見交換 資料作成	各日9名	各日3名
	10月8日	黒岡神社	秋季例祭 奉納 環境メッセージ発出	300名	20名
	10月15日	川島公民館	意見交換会	15名	3名
	1月25日	川島自治会員	川島自治会全世帯に環境メッセージを最終報告書として発出	248所帯	



令和5年7月22日 川島公民館にて  
講師を招き「環境問題を考える集い」  
を開催



令和5年9月2日 川島公民館にて  
環境メッセージ発出に向け資料作成



令和5年10月8日 黒岡神社にて



令和5年10月8日 黒岡神社にて

黒岡神社 秋季例祭にて 環境メッセージ発出

<p>協働の相手方</p>	<p>川島自治会 川島自治会 中学部</p>
<p>今後の展望</p>	<p>家庭、企業、学校、地縁組織、行政等の各分野における取り組みの推進と連携体制を構築し、脱炭素社会に向けて具体的な取り組みを推進する。</p>

# 陰陽師の里 江川フェスティバル実行委員会

## STARGATE 2023

所在：佐用郡佐用町  
代表：岡野俊昭

目的	<p>〔地域の現状〕 江川地域は佐用町の北西部にあり、高齢化率が 50%を超える地域です。耕作放棄地や空き家が多くなり、今後、放置空き家の崩落により地域住民の生活環境が脅かされる事態が進んでいます。</p> <p>〔地域の課題〕 少子高齢化が顕著な江川地域は、空き家や耕作放棄地が多くなってきています。</p> <p>〔解決方法〕 スターゲートフェスティバル会場で、町の空き家バンクや県の空き家センターに登録されている地域内の空き家相談会を開催し、地域内の空き家循環を促したい。空き家循環を促すことで、空き家崩落という最悪の事態を防ぐことができると考えています。</p>				
事業内容	ドローンスクールとなっている小学校廃校跡地を活用してキッチンカーやオープンマーケットを実施して集客と賑わいづくりを行い、西播磨暮らしサポートセンターや佐用町空き家バンクと共催し、地域内にある空き家の相談会を実施し移住定住に向けた取り組みを行ないました。				
地域	佐用町江川地域				
事業の効果	10月7日にスターゲート2023を開催しました。広報方法としてポスターを姫新線や智頭急行の駅に張り付けるとともに、チラシの新聞折込を行ないました。また町外の方に対してSNSを活用しPRしたところ、県外からの来客もあり約600名の来場者で賑わいました。西播磨暮らしサポートセンターと佐用町空き家バンクによる移住定住の相談デスクを受け付け横に設置したところ、数名の方から相談がありましたが、決定には至らず今後も息の長い取り組みが必要だと感じました。				
業 事		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	6/29	オンライン	事業採択について	16	16
	7/12	オンライン	出店者募集について	16	16
	8/14	オンライン	出店者について協議 場所と出店内容	16	16
	8/23	オンライン	ポスターとチラシ(案)打合せ	16	16
	9/6	打合せ会議	当日までの動きについて	3	3
	9/12	ポスター貼り付け	町内各駅、役場庁舎、道の駅等	3	3

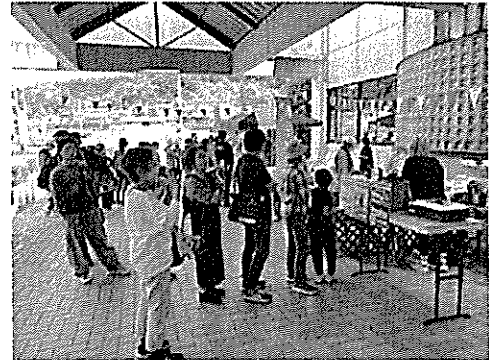


9/13 ~ 10/6	FBにて広告掲載	SNSにて広告掲載		
10/6	会場設営等準備	旧江川小学校にて会場準備	30	30
10/7	旧江川小学校	飲食雑貨マーケット、こどものあそびば、コスプレ衣装貸出、キッズダンス、ドローン操作体験、メイクレッスン、吹奏楽団コンサート、ストレス解消ヨガ、栗拾い、ロックライブ、星空観察	600	30
12/29	オンライン	事業実施報告と反省会	5	5

R5.10.7 会場入り口校舎側



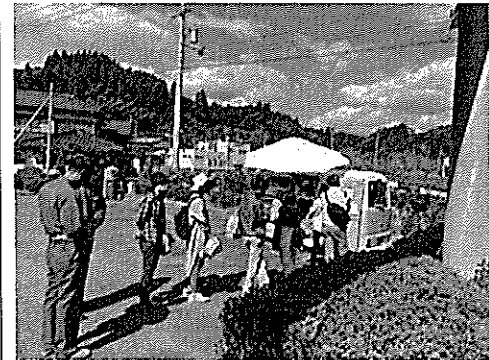
R5.10.7 会場入り口外側



R5.10.7 会場中庭



R5.10.7 外側会場



協働の相手方	① JUAVACドローンエキスパートアカデミー ((株) T&T) ② 江川地域づくり協議会 佐用町観光協会
今後の展望	会場となる旧江川小学校を管理している JUAVAC ドローンエキスパートアカデミー、江川地域をまとめている江川地域づくり協議会および佐用町の観光 PR を実施している佐用町観光協会とは、これからも協働して事業を実施したいと考えています。

**THE ブレイキング ～ブレイクダンスを通じた地域の魅力創出  
と若者定住促進に向けた取り組み～**

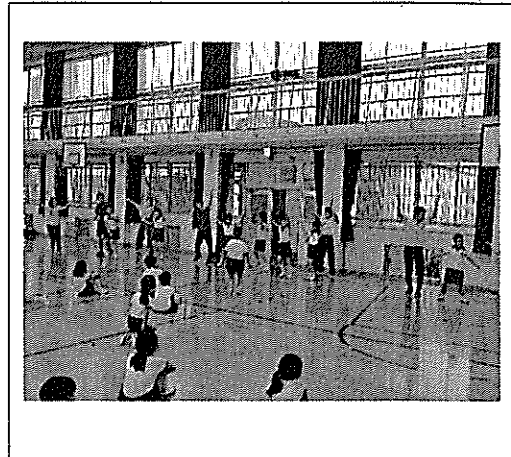
所在：姫路市  
代表：神成一志

<p>目的</p>	<p>この事業の目的は、兵庫県西播磨地域の少子高齢化と都市部への人口流出による問題を解決するために、ブレイクダンスを活用して地域の魅力を創出し、人口定住を促進することにあります。具体的には、以下の三つの主要な目標が挙げられます：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 若者の定住促進：ブレイクダンスの人気とオリンピック新種目としての注目を利用して、若者が地域に魅力を感じて定住するよう促進すること。これには、クラブ活動やコミュニティの支援が含まれます。</li> <li>2. 子育て支援の充実：ブレイクダンスを通じて子どもたちのスキルアップを促し、親子で楽しめる活動を通して、地域の子育て支援を強化すること。</li> <li>3. 地域交流の活性化：ブレイクダンスの大会やイベントの開催を通じて、地域外からの参加者を呼び込み、地域内の交流を活性化すること。</li> </ol>
<p>事業内容</p>	<p>目的：親子や若者を対象にブレイクダンスを通じてコミュニケーションと地域交流を促進。          日時・場所：毎月1回、市内の公共施設で開催。          参加者：西播磨の親子、若者を対象。ダンス経験やスキルレベルは問わず。          内容：ダンスの基本ステップやリズムを学ぶ講座。          楽しむこととスポーツとしての側面を重視したプログラム。          実施：事前申し込みで参加者を決定。          インストラクター指導のもと、参加者はチームを組んでブレイクダンスに挑戦。          PR：学校やコミュニティ、子育て支援グループでのチラシ配布。          インターネット配信を活用した幅広い層へのPR。</p>
<p>地域</p>	<p>西播磨全域</p>
<p>事業の効果</p>	<p>効果：地域活性化と移住定住化の促進。若者に地元定住の意欲を喚起。          子供、女性、障がい者、初心者も含めた幅広い層への参加可能性。</p> <p>子育て支援において、ブレイクダンスは親子間のコミュニケーションを促進し、子供たちの自己表現力と自信を育成する効果があります。さらに、身体活動を通じて健康的なライフスタイルを奨励することができます。これらの利点は、他の地域での実践においても同様に有効であり、地域の子育て支援プログラムとして取り入れることで、子供たちの健全な成長と親子の絆を深めることに貢献します。</p> <p>若者の定住化促進に関しては、ブレイクダンスが若者たちに地域への愛着を持たせ、定住する意欲を高める効果があります。ブレイクダンスを通じた交流とコミュニケーションは、地域活性化にも繋がり、他の地域での若者の定住化促進のモデルとなり得ます。</p>

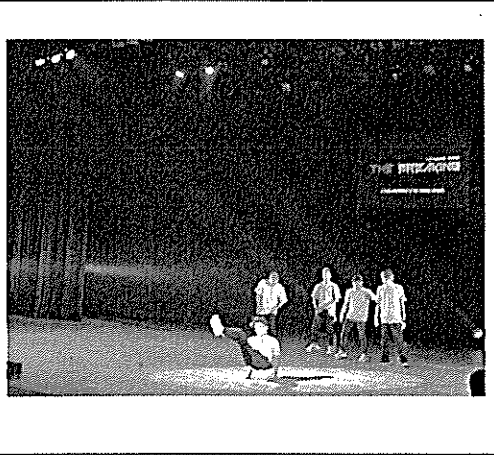
事業経過		場 所	事 業 内 容	参加者数	スタッフ数
	7/23	スタジオ	ブレイクダンス交流会-1	43	5
	7/30	アクアホール	THE equal DAY	650	11
	8/06	スタジオ	ブレイクダンス交流会-2	36	4
	8/20	スタジオ	ブレイクダンス交流会-3	52	4
	9/10	スタジオ	ブレイクダンス交流会-4	39	3
	9/19	神部小学校	ブレイクダンス交流会	70	4
	9/24	たつの市新宮町	彼岸花祭り ブレイクダンスチーム出演	180	4
	10/08	スタジオ	ブレイクダンス交流会-5	48	4
	10/15	赤とんぼホール	THE BREAKING2023	1600	16
	10/22	宍粟市夢公園	夢マルシェ ブレイクダンスチーム出演	200	3
	10/28	ネスパルス安富	アジサイまつり ブレイクダンスチーム出演	400	4
	11/03	たつの市役所	たつの市民まつり ブレイクダンスチーム出演	600	6
	11/05	宍粟市夢公園	よろず商店街 ブレイクダンスチーム出演	200	2
	11/12	スタジオ	ブレイクダンス交流会-6	51	4
	11/19	たつの青少年館	たつの皮革祭り ブレイクダンスチーム出演	450	8
	11/21	半田小学校	ブレイクダンス交流会	30	4
	11/28	河内小学校	ブレイクダンス交流会	20	3
	12/09	たつの商工会議所	ブレイクダンス交流会-7	65	4
	12/14	神部 半田 河内小学校	ブレイクダンス交流会	120	4
	12/16	揖保川公民館	ブレイクダンス交流会-8	62	4
	1/28	新宮公民館	ブレイクダンス交流会-9	59	4
	2/4	スタジオ	ブレイクダンス交流会-10	45	4
	2/11	宍粟市夢公園	牡蠣祭り ブレイクダンスチーム出演		



7/23 ブレイクダンス交流会



9/19 神部小ブレイクダンス交流会



10/15 THE BREAKING 2023



10/15 THE BREAKING 2023

協働の相手方	
今後の展望	<p>次年度以降、この事業は親子ブレイクダンスの定期的な開催とともに、ブレイクダンスのスキルアップを目的としたレッスンの追加も計画しています。これにより、地域のブレイクダンスの盛んさを更にアピールし、地域の定住化や人口増加に貢献することを目指しています。</p>